# 文京区 中小企業の景況

#### 目 次

今期の特徴点	1
製造業	, ,
小売業	7
サービス業	10
卸売業	4 -
不動産業	18
数字からみた全都との比較	21
業種別中小企業景況調查転記表	0.0
特別調査「2019年の経営見通し」	36

文京区区民部経済課

調查実施機関 社団法人 東京都信用金庫協会 分析機関 特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会

# 文京区今期の特徴点

平成30年10月~12月 調査時期 30年12月中旬 調査方法 面接聴取

製造業の業況はやや持ち直していて、小売業の業況は悪化幅が大幅に縮小し、サービス業の業況は横這いながら悪化幅が縮小しています。卸売業の業況は非常に大きく悪化し厳しさを強め、不動産業の業況は非常に大きく減少し悪化に転じています。

#### 【製造業】

前期	-9. 3
今期	-6. 9
来期	-9. 3

製造業の業況はやや持ち直しています。DI 値は、文京区では 2.4 ポイント増の-6.9、全都では 2 ポイント増の-1 です。文京区の各項目をみると、売上額は 0.2 ポイント増の-10.5 と横這いで減少が一服しています。受注残は 1.0 ポイント増の-5.3 と横這いとなっています。収益は 1.1 ポイント減の-10.7 と前期並みで減少幅が拡大しています。来期の業況はやや厳しさが増すことが予測されます。売上高は減少幅がや拡大し、受注残は大きく落ち込み、収益はやや減少する見込みです。

#### 【小売業】

前期		-18. 8
今期	(::)°	-2. 5
来期		-4. 9

小売業の業況は悪化幅が大幅に縮小しています。DI 値は、文京区では 16.3 ポイント増の-2.5、全都では 3 ポイント増の-17 です。文京区 の各項目をみると、売上額は 3.4 ポイント減の-11.4 と減少幅がやや 拡大しています。収益は 0.8 ポイント減の-14.7 と横這いで低迷しています。来期の業況は厳しさがやや増すことが予測されます。売上額は 横這いで、収益はやや改善する見込みです。

#### 【サービス業】

前期	(::)°	-0. 6
今期	(i)°	-0. 2
来期		-6. 3

サービス業の業況は横這いながら悪化幅が縮小しています。DI 値は、 文京区では O.4 ポイント増の-O.2、全都では-4 で変わらずです。文 京区の各項目をみると、売上額は 1.8 ポイント減の 6.4 と前期並みで 増加傾向が弱含みです。収益は 4.6 ポイント増の 1.3 とやや増加し水 面下を脱しています。来期の業況は厳しさが増すことが予測されます。 売上額は増加幅がやや縮小し、収益は水面下に落ち込む見込みです。

#### 【卸売業】

前期		36. 3
今期		-1.6
来期	(i)°	-0. 3

### 【不動産業】

前期		24. 2
今期		-3. 8
来期	::	3. 2

スポット君	(53) <b>A</b>	(1.2 )B	C. C	::\D	E.	F	G
景気予報	المتك	المتا	(متل	فالم			3
	好調	$\leftarrow$		- 普通		$\longrightarrow$	不調
製造業	20以上	19 ~ 10	9 ~ 0	-1~ -10	-11 ~ -20	-21 <b>~</b> −30	-31以下
小売業	10以上	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11~ -20	-21 ~ -30	-31 <b>~</b> −40	-41以下
サービス業	15以上	14 ~ 5	<b>4 ∼</b> −5	-6 <b>~</b> −15	-16 <b>~</b> −25	-26 <b>~</b> −35	-36以下
卸売業	20以上	19 ~ 10	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 <b>~</b> -20	-21 <b>~</b> −30	-31以上
不動産業	10以上	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 <b>~</b> -20	-21 <b>~</b> −30	-3 <b>1</b> ∼ -40	-41以下

#### 有効回答事業所数

製造業	70
小売業	29
サービス業	28
卸売業	20
不動産業	15

# 製造業

### 業 況

製造業の業況はやや持ち直している。DI値は、文京区では 2.4 ポイント増の-6.9、全都では 2 ポイント増の-1 である。文京区の各項目をみると、売上額は 0.2 ポイント増の-10.5 と横這いで減少が一服している。受注残は 1.0 ポイント増の-5.3 と横這いとなっている。収益は 1.1 ポイント減の-10.7 と前期並みで減少幅が拡大している。来期の業況はやや厳しさが増すことが予測される。売上高は減少幅がやや拡大し、受注残は大きく落ち込み、収益はやや減少する見込みである。

### 価格·在庫動向

販売価格は 1.5 ポイント減の-3.4 と横這いながら下降幅が拡大し、原材料価格は 4.0 ポイント減の 19.0 と上昇幅がやや縮小している。原材料在庫数量は横這いながら品薄感が改善している。来期の販売価格は今期並みで厳しさが和らぎ、原材料価格はやや上昇が弱まるものと予測される。原材料在庫数量はわずかに増え、在庫過多に転じる見込みである。

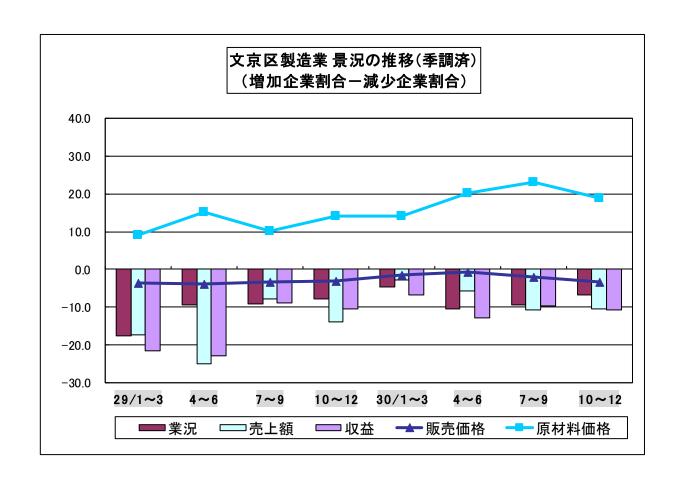
# 資金繰り・借入金動向

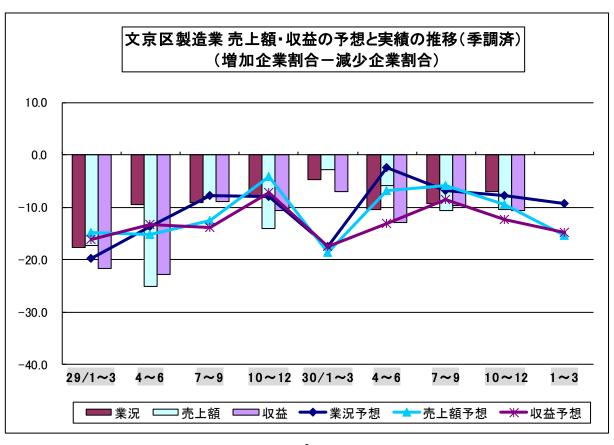
借入難易度は前期並みで容易になり、資金繰りはやや苦しさが強まる。「借入をした/借入の予定あり」と回答した企業の割合は 3.2 ポイント増の 28.6%である。来期の資金繰りはわずかに苦しさが強まると予測され。来期に「借入をした/借入の予定あり」と回答する企業の割合は 8.6 ポイント減の 20.0%の見込みである。

# 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 47.1%で 1 位、「同業者間の競争の激化」が 31.4%で 2 位、「利幅の縮小」が 28.6%で 3 位となっている。この 2 年間「売上の停滞・減少」の 1 位、「同業者間の競争の激化」の 2 位、「利幅の縮小」の 3 位は変わらない。「利幅の縮小」28.6%、「原材料高」15.7%、「仕入先からの値上げ要請」5.7%、「下請けの確保難」2.9%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が55.7%で1位、「経費を節減する」が50.0%で2位、「新製品・技術を開発する」が15.7%で3位となっている。この2年間「販路を広げる」の1位、「経費を節減する」の2位は変わらない。「機械化を推進する」8.6%、「労働条件を改善する」2.9%は、この2年間で最も高い数値となっている。





#### 業種別動向

#### (1) 精密機械器具

精密機械器具の業況は悪化幅が大きく拡大している。DI 値は、文京区では 11.7 ポイント減の-27.0、全都では 2 ポイント増の 15 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 4.2 ポイント増の-28.7 とやや増加し減少が一服している。受注残は 27.0 ポイント増の-10.3 と非常に大きく増加している、収益は 6.5 ポイント増の-30.0 と減少幅が縮小している。

販売価格は 10.5 ポイント減の-28.4 と下降幅が大きく拡大している。原材料価格は 64.1 ポイント減の-25.4 と非常に大きく減少し、良好感が出ている。原材料在庫数量は 38.6 ポイント減の-31.0 と在庫は非常に大きく減少し品薄へと転じている。借入難易度は前期同様変わらず、資金繰りは非常に大きく改善し容易になっている。

来期の業況は悪化幅が非常に大きく拡大すると予測される。売上額、収益は減少幅が非常に大きく拡大し、受注残は非常に大きく減少する見込みである。来期の販売価格は変動なく推移し、原材料価格は横這いが続くものと思われる。原材料在庫数量はやや増加し、資金繰りは非常に大きく悪化し苦しくなる見込みである。

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 66.7%で 1 位、「売上の停滞・減少」、「人手不足」、「利幅の縮小」、「販売納入先からの値下げ要請」がともに 33.3%で 2 位である。

重点経営施策は、「新製品・技術を開発する」が 66.7%で1位。「販路を広げる」、「経費を節減する」、「情報力を強化する」、「人材を確保する」がいずれも 33.3%で2位である。「新製品・技術を開発する」66.7%、「情報力を強化する」33.3%、「人材を確保する」33.3%は、この2年間で最も高い数値となっている。

#### (2)-1 出版 製本業

出版・製本業の業況は大きく持ち直している。DI 値は、文京区では 10.9 ポイント増の-3.7、全都では 5 ポイント増の-6 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 20.7 ポイント増の-0.5 と非常に大きく改善している。受注残は 13.9 ポイント増の 0.1 と大幅に改善しプラスに転じ、収益は 3.3 ポイント増の-11.0 と減少幅がやや縮小している。

販売価格は 0.2 ポイント増の 0.0 と前期並みで厳しさが和らいでいる。原材料価格は 2.9 ポイント減の 24.7 と上昇がやや弱まっている。原材料在庫数量は 1.8 ポイント増の 5.3 と前期並みで在庫が積み増されている。借入難易度は厳しさが和らぎ、資金繰りはかなり苦しくなっている。

来期の業況は悪化幅が大きく強まることが予測される。売上額、収益は減少幅が大きく拡大し、受 注残は非常に大きく減少する見込みである。来期の販売価格は下降に転じ、原材料価格は上昇がやや 弱まると予測される。原材料在庫数量は横這いながら調整が進み、資金繰りはかなり改善すると思われる。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が73.3%で1位、「利幅の縮小」が33.3%で2位、「同業者間の競争の激化」、「工場・機械の狭小・老朽化」がともに20.0%で3位である。この2年間「売上の停滞・減少」は常に1位である。「利幅の減少」33.3%、「工場・機械の狭小・老朽化」20.0%、「原材料高」13.3%、「仕入先からの値上げ要請」6.7%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 73.3%で1位、「経費を節減する」が 53.3%で2位、新製品・技術を開発する」が 20.0%で3位である。この2年間「販路を広げる」の1位、「経費を節減する」の2位は変わらない。「労働条件を改善する」6.7%、「提携先を見つける」6.7%は、この2年間で最も高い数値となっている。

#### (2)-2 印刷-製版業

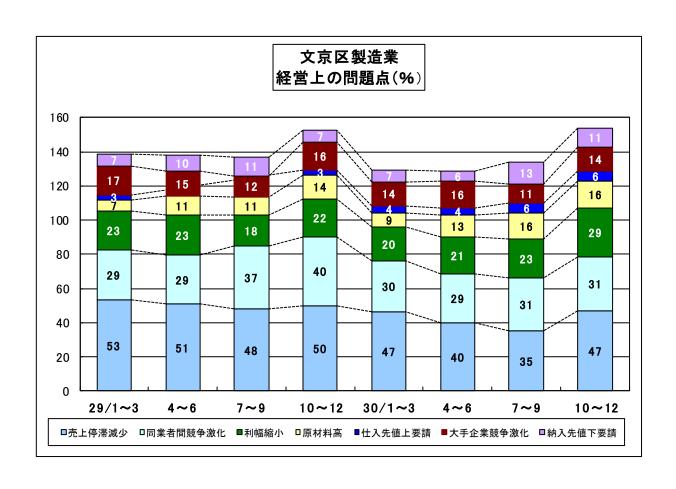
印刷・製版業の業況は、かなり厳しさが増している。DI 値は、文京区では 11.1 ポイント減の-14.7、全都では 2 ポイント減の-27 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 7.4 ポイント減の-15.5 と減少幅が拡大している。受注残は 4.1 ポイント増の-8.7 とやや改善し、収益は 7.7 ポイント減の-7.6 と水面下に落ち込んでいる。

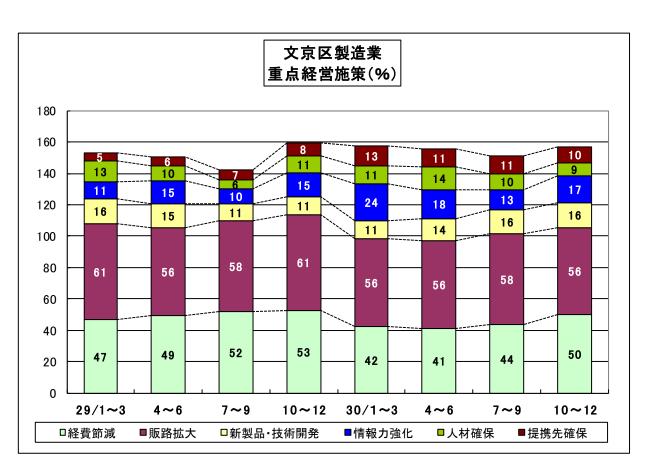
販売価格は 0.6 ポイント減の-10.6 と横這いながら下降幅が拡大している。原材料価格は 5.6 ポイント減の 13.2 と上昇が弱まり落ち着きを見せている。原材料在庫数量は 4.8 ポイント増の 2.5 と過剰と転じている。借入難易度は前期並みで後退し、資金繰りは改善している。

来期の業況は厳しさが和らぐことが予測される。売上額、収益はともに減少に歯止めがかかると思われる。受注残は減少幅が拡大する見込みである。来期の販売価格は、下降幅がやや縮小し、原材料価格は上昇がわずかに弱まると思われる。原材料在庫数量は横這いで、資金繰りは厳しさが強まると思われる。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が50.0%で1位、「同業者間の競争の激化」が45.0%で2位、「利幅の縮小」が40.0%で3位となっている。「販売納入先からの値下げ要請」20.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 70.0%で 1 位、「経費を節減する」が 50.0%で 2 位、「情報力を強化する」が 30.0%で 3 位である。





# 小売業

# 業 況

小売業の業況は悪化幅が大幅に縮小している。DI 値は、文京区では 16.3 ポイント増の-2.5、全都では 3 ポイント増の-17 である。文京区の各項目をみると、売上額は 3.4 ポイント減の-11.4 と減少幅が やや拡大している。収益は 0.8 ポイント減の-14.7 と横這いで低迷している。来期の業況は厳しさがや や増すことが予測される。売上額は横這いで、収益はやや改善する見込みである。

### 価格•在庫動向

販売価格は 0.9 ポイント減の-1.4 と横這いながら下降幅が拡大し、仕入価格は 2.9 ポイント増の 14.0 と上昇がやや強まっている。在庫数量は 7.8 ポイント増の 9.8 と在庫が積み増されている。来期の販売価格はやや増加し好転し、仕入価格は横這いと予測される。在庫数量はやや減少する見込みである。

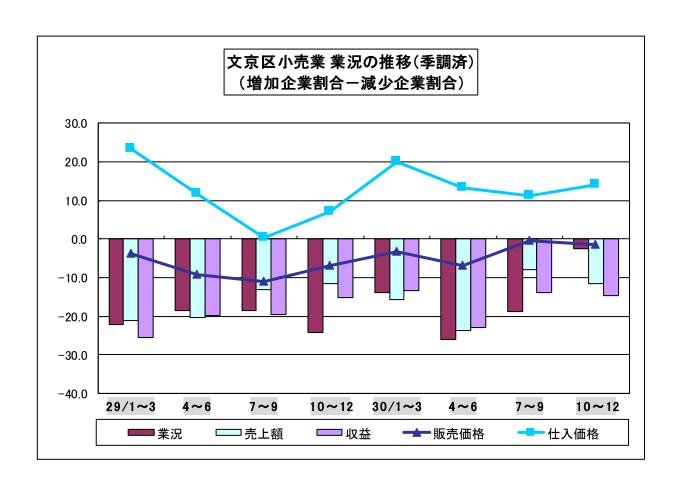
### 資金繰り・借入金動向

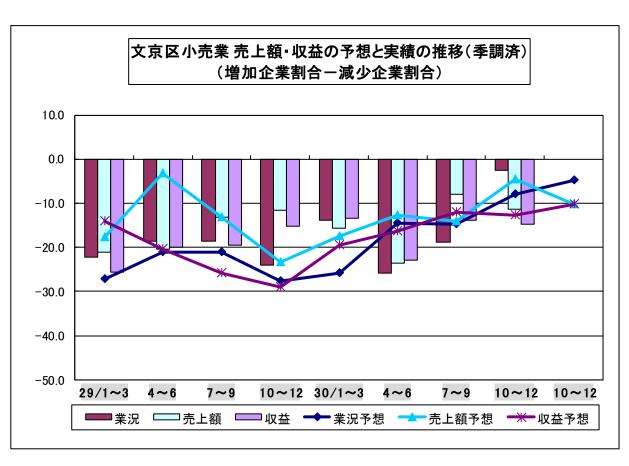
借入難易度は容易になり、資金繰りはやや改善している。「借入をした/借入の予定あり」と回答した企業の割合は 1.9 ポイント増の 25.0%である。来期の資金繰りは苦しさがわずかに強まると予測される。来期に「借入をした/借入の予定あり」と回答する企業の割合は 4.3 ポイント減の 20.7%の見込みである。

# 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が37.9%で1位、「同業者間の競争の激化」が27.6%で2位、「人手不足」が20.7%で3位となっている。この2年間「売上の停滞・減少」の1位は変わらない。「人手不足」20.7%、は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が 51.7%で 1 位、「経費を節減する」が 27.6%で 2 位、「宣伝・広告を強化する」が 17.2%で 3 位となっている。「人材を確保する」 13.8%、「教育訓練を強化する」 13.8%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。





#### 業種別動向

#### (1) 衣服・呉服・身の回り品

衣服・呉服・身の回り品の業況は、水面下ながら大幅に改善している。DI 値は、文京区では 11.2 ポイント増の-21.4、全都では 3 ポイント増の-24 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 0.1 ポイント増の-23.5 と横ばいで、収益は 6.0 ポイント増の-20.0 と減少幅が縮小している。

販売価格は14.8 ポイント減の-16.5 と下降をかなり強め、仕入価格は1.1 ポイント減の-10.4 と横 這いながらさらに減少し良好感が強まっている。在庫数量は27.3 ポイント増の43.1 と非常に大きく 増加し、過剰感が強まっている。借入難易度は非常に大きく容易さが増し、資金繰りは非常に大きく 増加し容易になっている。

来期の業況は悪化幅がやや縮小することが予測される。売上額は減少幅が縮小し、収益は減少幅が 大きく縮小すると見込まれる。来期の販売価格は非常に大きく増加し好転し、仕入価格は大きく増加 し、厳しい状況に転じると思われる。在庫数量は大きく減少し、調整が進み、資金繰りは容易さが縮 小する見込みである。

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 42.9%で 1 位、「売上の停滞・減少」、「人手不足」が 28.6%で 2 位である。「同業者間の競争の激化」 42.9%、「人手不足」 28.6%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が85.7%で1位、「経費を節減する」が42.9%で2位、「新しい事業を始める」、「仕入先を開拓・選別する」、「人材を確保する」が14.3%で3位である。「品揃えを改善する」85.7%は、この2年間で最も高い数値となっている。「人材を確保する」14.3%は、この2年間で初めて登場した。

#### (2) 飲食料品

飲食料品の業況は、非常に大きく改善し、プラスに転じている。DI 値は、文京区では 48.0 ポイント 増の 19.3、全都では 3 ポイント増の-19 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 18.4 ポイント減の-15.3 と大きく減少し水面下に落ち込み、収益は 15.0 ポイント減の-13.9 と大きく減少し増加から減少に転じている。

販売価格は 14.0 ポイント増の 14.6 と上昇傾向をかなり強め、仕入価格は 0.8 ポイント減の 21.6 と前期並みで上昇が弱まり落ち着きを見せている。在庫数量は 3.3 ポイント増の-0.1 とやや改善している。借入難易度は非常に大きく容易になり、資金繰りは大きく改善している。

来期の業況は非常に大きく減少し、悪化に転じることが予測される。売上額は減少幅がやや縮小し、 収益は横這いと見込まれる。来期の販売価格は上昇がかなり弱まり、仕入価格も上昇がかなり弱まると 思われる。在庫数量はやや増加し在庫過剰に転じ、資金繰りは非常に大きく後退し厳しい状況に転じる 見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が33.3%で1位、「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」、「利幅の縮小」、「仕入先からの値上げ要請」「人件費の増加」「天候の不順」が16.7%で2位ある。「利幅の縮小」16.7%はこの2年間で最も高い数値となっている。「人件費の増加」16.7%、「天候の不順」16.7%は、この2年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」、「広告・宣伝を強化する」、「教育訓練を強化する」が 33.3% で 1 位である。「輸入品の取扱いを増やす」16.7%はこの 2 年間で最も高い数値となっている。「教育訓練を強化する」33.3%は、この 2 年間で初めて登場した。

#### (3) 家電・家庭用機械

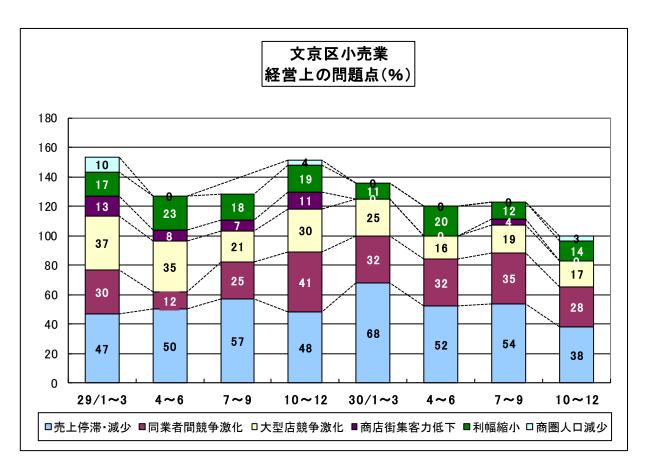
家電・家庭用機械の業況は、横這いながら厳しさが和らいでいる。DI 値は、文京区では 1.6 ポイント増の-29.8、全都では 2 ポイント増の-6 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 14.7 ポイント減の-22.4 と減少幅が大きく拡大し、収益は 4.2 ポイント増の-23.7 と減少幅がやや縮小している。

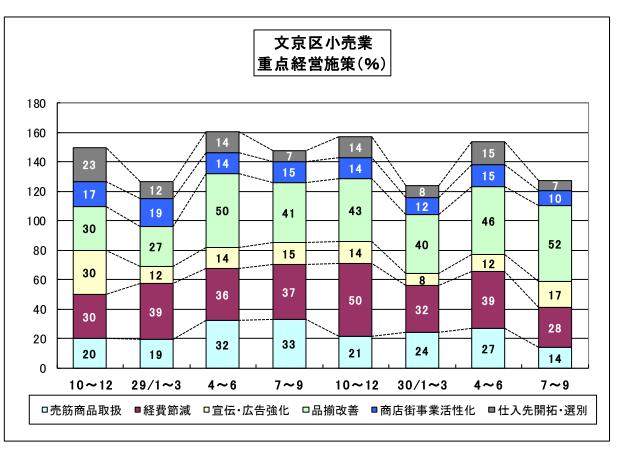
販売価格は5.7ポイント減の-27.6とさらに下降を強め、仕入価格は5.1ポイント減の-3.8と下降に転じ良好感が出ている。在庫数量は13.3ポイント増の-29.2と不足感が大きく改善している。借入難易度は前期同様変化なく、資金繰りは苦しさが強まっている。

来期の業況は悪化幅がやや縮小することが予測される。売上額は横這いながら低迷し、収益は今期 同様変化がないと見込まれる。来期の販売価格は厳しさが和らぎ、仕入価格は厳しい状況に転じると 思われる。在庫数量は改善し、資金繰りは苦しさがやや改善する見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 75.0%で 1 位、「利幅の縮小」が 50.0%で 2 位である。「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」が 25.0%で 3 位である

重点経営施策は、「経費を節減する」が 50.0%で1位、「品揃えを改善する」、「売れ筋商品を取り扱う」が 25.0%で2位である。この2年間「経費を節減する」は常に1位である。





# サービス業

### 業 況

サービス業の業況は横這いながら悪化幅が縮小している。DI 値は、文京区では 0.4 ポイント増の-0.2、全都では変化なく-4 である。文京区の各項目をみると、売上額は 1.8 ポイント減の 6.4 と前期並みで増加傾向が弱含みである。収益は 4.6 ポイント増の 1.3 とやや増加し水面下を脱している。来期の業況は厳しさが増すことが予測される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は水面下に落ち込む見込みである。

### 価格動向

料金価格は 1.8 ポイント増の 7.7 と横這いながら上昇傾向を強め、材料価格は 7.4 ポイント減の 5.6 と上昇が弱まり落ち着きを見せている。来期の料金価格は減少幅が拡大し、材料価格は上昇がやや強まる見込みである。

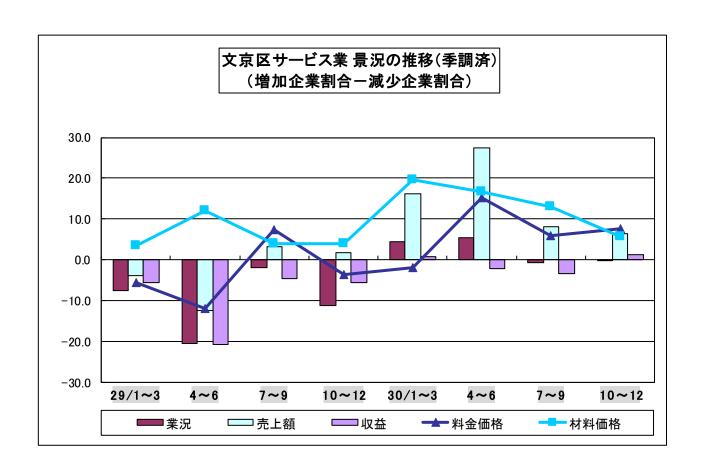
# 資金繰り・借入金動向

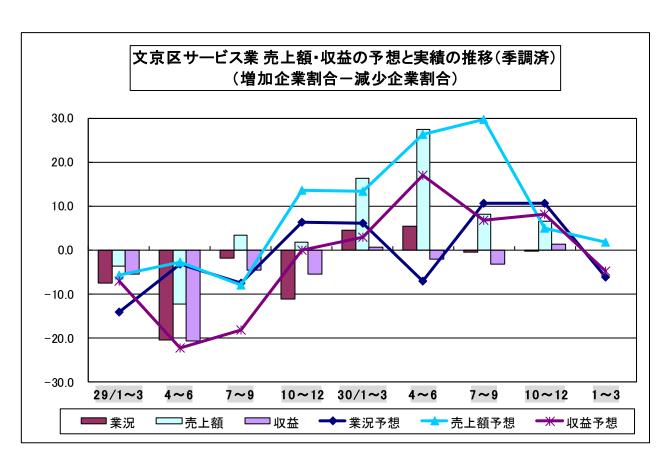
借入難易度は横這いながら容易さが後退し、資金繰りは前期並みで苦しさが強まっている。「借入をした/借入の予定あり」と回答した企業の割合は 17.8 ポイント増の 46.4%である。来期の資金繰りは横這いながら窮屈感が緩和すると予測される。来期に「借入をした/借入の予定あり」と回答する企業の割合は 20.5 ポイント減の 25.9%の見込みである。

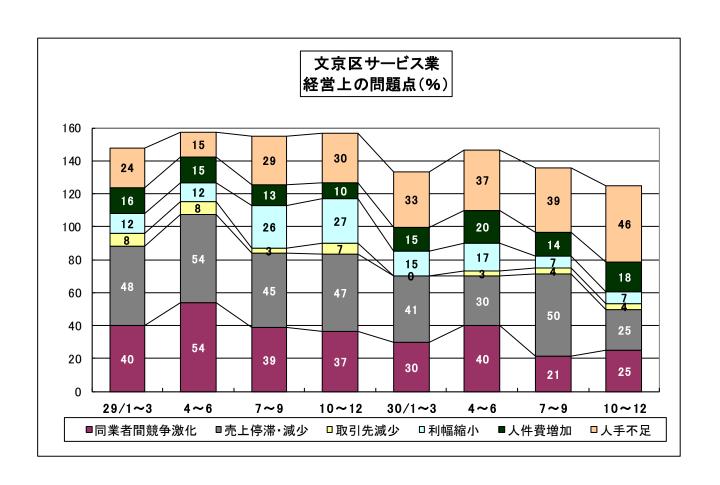
# 経営上の問題点・重点経営施策

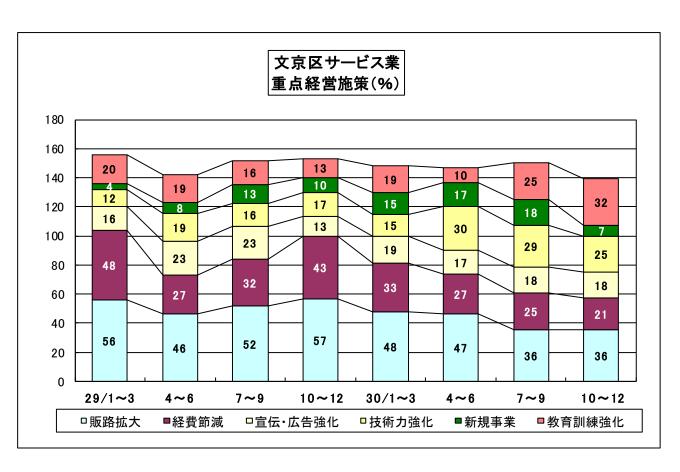
経営上の問題点は、「人手不足」46.4%で1位、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」が25.0%で2位である。「人手不足」46.4%、「技術力の不足」14.3%、「駐車場の確保難」3.6%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「人材を確保する」が39.3%で1位、「販路を広げる」が35.7%で2位、「教育訓練を強化する」が32.1%で3位となっている。「教育訓練を強化する」32.1%は、この2年間で最も高い数値となっている。









# 卸売業

### 業 況

卸売業の業況は非常に大きく悪化し厳しさを強めている。DI値は、文京区では37.9ポイント減の-1.6、全都では1ポイント減の-5である。文京区の各項目をみると、売上額は33.1ポイント減の-10.4と増加幅が非常に大きく減少し、水面下に落ち込んでいる。収益は12.5ポイント減の-3.1と大きく減少し増加から減少に転じている。来期の業況は横這いながら改善し、売上額は大きく増加し水面下を脱し、収益はやや増加し好転すると見込まれる。

# 価格•在庫動向

販売価格は4.0ポイント減の10.2と上昇幅がやや縮小し、仕入価格は7.5ポイント減の25.7と上昇が弱まっている。在庫数量は0.3ポイント減の11.3と横這いながらも過剰感が改善している。来期の販売価格は大きく減少し下降へ転じて厳しさを強め、仕入価格は上昇がかなり弱まり落ち着きを見せるものと予測される。在庫数量は過剰感がかなり緩和する見込みである。

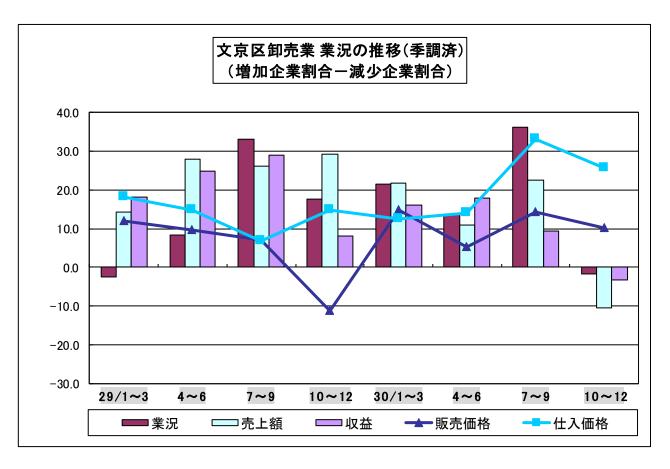
# 資金繰り・借入金動向

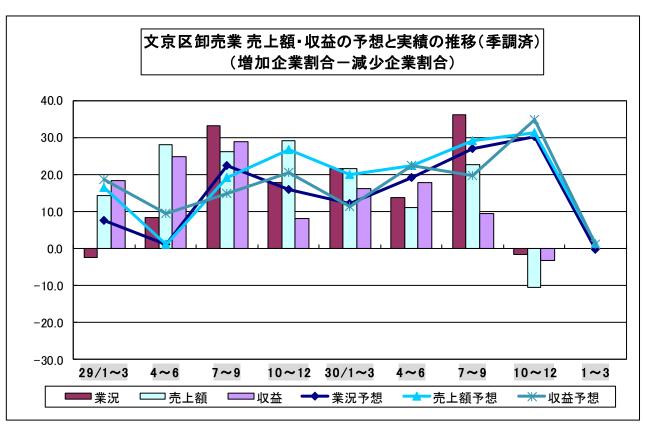
借入難易度は容易さがやや後退し、資金繰りはやや楽になっている。「借入をした/借入の予定あり」と回答した企業の割合は 2.1 ポイント増の 45.0%である。来期の資金繰りは容易さがやや後退する見込みである。来期に「借入をした/借入の予定あり」と回答する企業の割合は 20.0 ポイント減の 25.0% の見込みである。

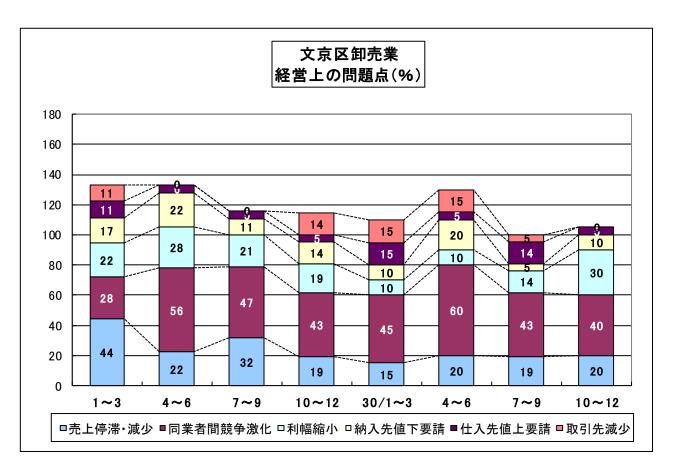
# 経営上の問題点・重点経営施策

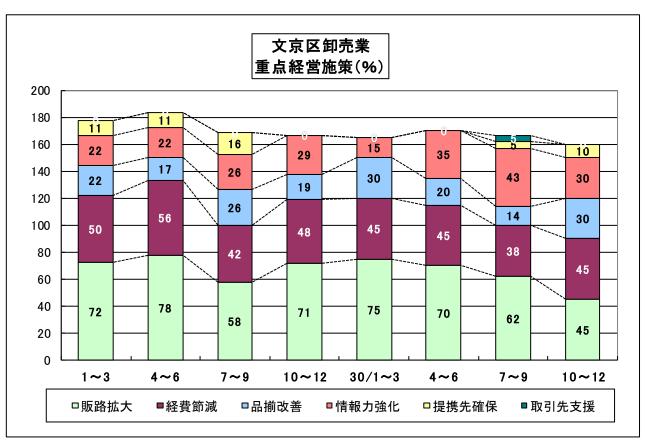
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 40.0%で 1 位、「利幅の縮小」が 30.0%で 2 位、「売上の停滞・減少」、「販売商品の不足」が 20.0%で 3 位となっている。「利幅の縮小」 30.0% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」、「経費を節減する」が 45.0%で 1 位、「品揃えを充実する」、「情報力を強化する」が 30.0%で 3 位となっている。「教育訓練を強化する」 25.0%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。









# 不動産業

### 業 況

不動産業の業況は非常に大きく後退し、悪化に転じている。DI値は、文京区では28.0 ポイント減の-3.8、全都では11で変わらずである。文京区の各項目をみると、売上額は36.6 ポイント減の-14.5 と非常に大きく減少し、水面下に落ち込んでいる。収益は23.4 ポイント減の-13.7 と非常に大きく減少し増加から減少に転じている。来期の業況は良好感が出ることが予測される。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小すること見込まれる。

### 価格•在庫動向

販売価格は3.8ポイント減の25.1と上昇がやや弱まり、仕入価格は1.8ポイント減の33.2と横這いながら上昇が弱まり落ち着きをみせている。在庫数量は11.6ポイント増の-3.3と不足感が大きく改善している。来期の販売価格は上昇幅が縮小し、仕入価格は上昇が大きく弱まると予測される。在庫数量は横這いながら不足感が強まる見込みである。

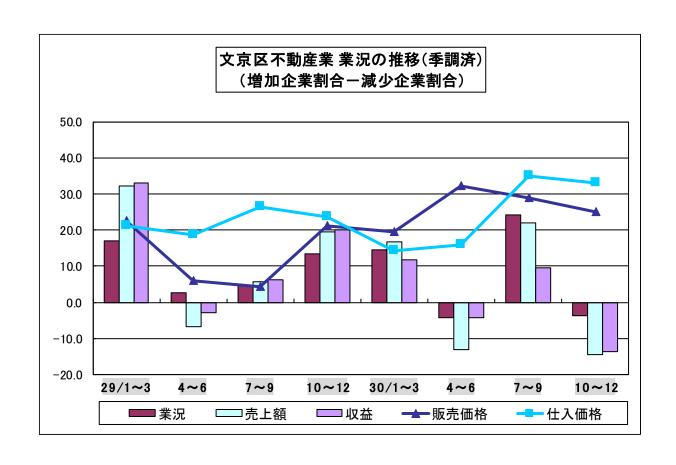
### 資金繰り・借入金動向

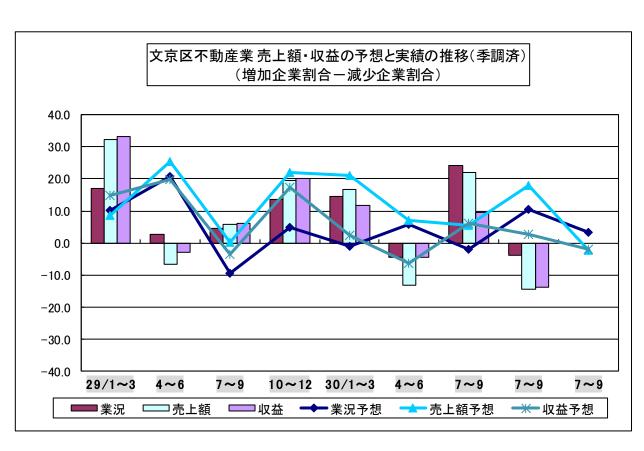
借入難易度は非常に大きく後退し厳しい状況に転じている、資金繰りは容易さがやや増している。「借入をした/借入の予定あり」と回答した企業の割合は 19.2 ポイント増の 50.0%である。来期の資金繰りはやや苦しくなると予測される。来期に「借入をした/借入の予定あり」と回答する企業の割合は 7.1 ポイント減の 42.9%の見込みである。

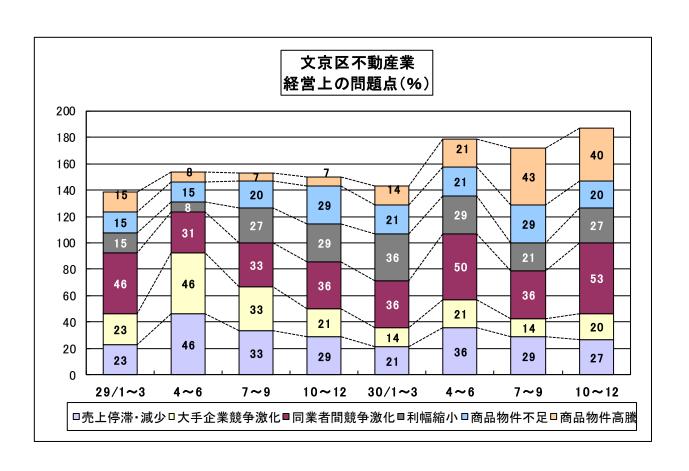
# 経営上の問題点・重点経営施策

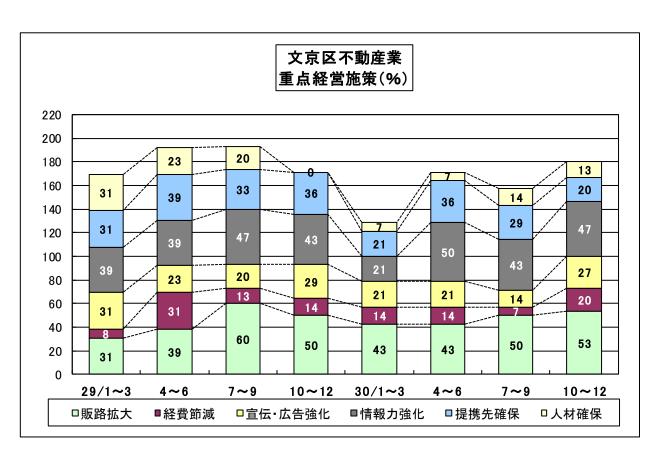
経営上の問題点は、「同業者間の競争激化」が53.3%で1位、「商品物件の高騰」が40.0%で2位、「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」が26.7%で3位となっている。「同業者間の競争激化」53.3%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が53.3%で1位、「情報力を強化する」が46.7%で2位、「宣伝・広告を強化する」が26.7%で3位となっている。「不動産の有効活用を図る」20.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。









#### 中小企業景況調査 比較表

#### 製造業

#### [今期の景況]

		全体	<b>*</b>	出版・参	出版•製本業		出版、印刷、製版、製 本業		印刷業·製版業		繊維工業、衣服・その 他の繊維製品		精密機械器具	
		文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	
業	兄	-7	-1	-4	-6	-10	-22	-15	-27	-25	-18	-27	15	
	上額	-11	1	-1	-2	-9	-16	-16	-21	-61	-12	-29	16	
	主残	-5	2	0	-5	-6	-14	-9	-17	-59	-12	-10	16	
収		-11	-1	-11	-8	-9	-15	-8	-18	-59	-14	-30	8	
販	<b>売価格</b>	-3	2	0	-5	-6	-4	-11	-4	-25	-5	-28	5	
原	材料価格	19	20	25	9	18	11	13	12	-27	10	-25	22	
	材料在庫	0	2	5	2	4	2	3	2	-17	-2	-31	1	
資:	金繰り	-8	-7	-21	-18	-9	-19	-1	-20	-27	-15	9	1	
雇	残業時間	-6	3	0	6	-17	-3	-30	-6	0	-4	0	9	
用	人手	-14	-13	0	-6	-9	-6	-15	-6	0	-15	-67	-18	
	売上額	-23	3	-20	-14	-26	-18	-30	-19	-67	-10	-33	18	
期	収益	-19	-1	-27	-11	-20	-15	-15	-16	-67	-12	-33	9	
比														
経	① 売上の停滞・減少	47	35	73	55	60	53	50	52	33	31	33	26	
営	② 同業者間の競争の激化	31	28	20	46	34	41	45	40	67	35	67	30	
上の	③ 利幅の縮小	29	17	33	22	37	20	40	19	ı	14	33	17	
問	④ 原材料高	16	15	13	5	11	7	10	8	ı	7	_	17	
題	⑤ 大手企業との競争の激化	13	9	_	7	9	13	15	14	33	11	-	10	
点														
重	① 販路を広げる	56	57	73	70	71	67	70	66	67	58	33	54	
点	② 経費を節減する	50	41	53	52	51	54	50	55	67	43	33	33	
経	③ 新製品・技術を開発する	16	13	20	10	14	10	10	10	33	9	67	13	
営	④ 情報力を強化する	14	14	13	22	23	17	30	15	-	13	33	20	
施策	⑤ 人材を確保する	13	17	13	11	9	9	5	8	-	20	33	20	
借	入の難易度	2	0	-22	-13	-3	-7	11	-4	-33	-6	0	9	

業況	-9	-1	-13	-13	-10	-19	-8	-22	-32	-15	-44	14
売上額	-15	1	-12	-7	-11	-13	-11	-15	-63	-11	-47	15
受注残	-15	2	-25	-12	-18	-13	-14	-13	-63	-9	-45	15
収益	-15	7	-24	-13	-12	-12	-4	-12	-64	-12	-49	11
販売価格	-2	2	-9	-7	-8	-6	-7	-6	-27	-2	-28	4
原材料価格	15	17	20	9	14	11	9	11	-27	11	-26	18
原材料在庫	1	1	4	1	3	0	2	0	-21	-2	-30	-1
資金繰り	-10	-7	-8	-18	-9	-18	-9	-18	-27	-10	-24	2
雇 残業時間	-3	2	0	1	-11	-2	-20	-3	0	-2	0	11
用 人手	-13	-14	0	-6	-9	-6	-15	-6	0	-15	-33	-21

- \*季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- \*単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

#### 小売業

#### [今期の景況]

		全位	<b>*</b>	飲食料	\$品	衣服、呉服、 品		家電・家庭用機械		
		文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	
業	況	-3	-17	19	-19	-21	-24	-30	-6	
売.	上額	-11	-12	-15	-15	-24	-18	-22	-1	
収		-15	-14	-14	-16	-20	-17	-24	-3	
	売価格	-1	2	15	6	-17	-7	-28	-1	
	入価格	14	13	22	17	-10	3	-4	8	
在月		10	3	0	1	43	13	-29	-3	
資:	金繰り	-4	-13	9	-12	27	-17	-30	-7	
雇	残業時間	7	1	17	2	14	0	-25	1	
用	人手	-28	-10	-17	-11	-29	-7	-25	-11	
同	売上額	-3	-13	33	-16	-14	-23	-25	-3	
期	収益	-10	-16	17	-19	-29	-24	-25	-1	
比	販売価格	4	4	0	9	0	-7	0	2	
経	① 売上の停滞・減少	38	41	33	38	29	48	75	33	
営	②同業者間の競争の激化	28	28	17	26	43	30	25	22	
上の	③ <b>人手不足</b>	21	11	17	13	29	7	-	6	
問	④ 大型店との競争の激化	17	27	17	33	14	25	25	40	
題	⑤ 仕入先からの値上げ要請	14	7	17	7	-	3	-	5	
点										
重	① 品揃えを改善する	52	31	33	32	86	42	25	25	
点	②経費を節減する	28	39	-	39	43	33	50	31	
経	③ 宣伝・広告を強化する	17	23	33	20	_	23	-	22	
営施	④ 教育訓練を強化する	14	4	33	4	-	1	-	1	
策	⑤ 人材を確保する	14	8	17	9	14	4	-	4	
借	】	8	-8	0	-7	33	-15	0	3	

業況	-5	-16	-2	-17	-18	-24	-28	-10
売上額	-10	-11	-11	-12	-15	-15	-24	-8
収益	-10	-13	-12	-14	-6	-14	-24	-10
販売価格	3	2	1	6	7	-2	-22	-5
仕入価格	16	10	7	15	5	1	3	5
在庫	7	2	2	1	33	9	-22	-3
資金繰り	-8	-13	-26	-11	20	-17	-26	-11
雇 残業時間	4	-1	0	0	14	-1	-25	-2
用人手	-14	-10	0	-12	-14	-7	0	-11

- \*季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り
- \*単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

### サービス業

#### [今期の景況]

	全位	<b>本</b>
	文京区	全都
業況	0	-4
売上額	6	-1
収益	1	-4
料金価格	8	3
材料価格	6	13
資金繰り	-7	-5
雇 残業時間	11	1
用 人手	-43	-25
同一売上額	14	0
期収益	-4	-4
比		
経 ① 人手不足	46	29
宮 ② 同業者間の競争の激化	25	37
上 ③ 売上の停滞・減少	25	31
の人件費の増加	18	15
⑤ 技術力の不足	14	4
点		
	39	26
点 ② 販路を広げる	36	37
経 ③ 教育訓練を強化する	32	9
営 ④ 技術力を強化する	25	13
施   ⑤   経費を節減する	21	40
策		
借入の難易度	9	-2

業況	-6	-3
売上額	2	1
収益	-5	-3
料金価格	2	3
材料価格	9	12
資金繰り	-6	-4
雇   残業時間	7	2
用人手	-43	-25

- \*季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り
- \*単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

#### 卸売業

#### [今期の景況]

L TAIL MENUL	全位	<b>本</b>
	文京区	全都
業況	-2	<u>– – – – – 5</u>
売上額	-10	-1
収益	-3	-2
販売価格	10	6
<b>仕入価格</b>	26	19
在庫	11	7
資金繰り	14	-8
雇 残業時間	10	1
用 人手	-30	-14
同 売上額	10	0
期 収益	10	-4
比販売価格	20	9
経 ① 同業者間の競争の激化	40	38
営の利幅の縮小	30	20
□   図   販売問品の个定	20	5
🔠  ④  売上の停滞・減少	20	36
5 人件費の増加	10	5
点	<u> </u>	
■ ① 経費を節減する	45	43
② 販路を広げる	45	65
経③情報力を強化する	30	21
営 ④ 品揃えを充実する 施 ⑥ 教育訓練を改せまる	30	16
態 多育訓練を強化する	25	4
借入の難易度	13	2
旧八い無勿及	13	

₩ 1□	_	_
業況	0	0
売上額	1	4
収益	1	2
販売価格	-3	4
仕入価格	6	15
在庫	2	4
資金繰り	12	-7
雇 残業時間	10	1
用人手	-25	-14

- \*季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り
- \*単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

### 不動産業

#### [今期の景況]

	全位	<b></b>
	文京区	全都
業況	-4	11
売上額	-15	9
収益	-14	9
販売価格	25	7
仕入価格	33	15
在庫	-3	-9
資金繰り	3	2
雇人残業時間	7	2
用人手	-13	-10
同一売上額	-13	8
期収益	-7	9
比		
経 ① 同業者間の競争の激化	53	40
営 ② 商品物件の高騰	40	24
上の利幅の縮小	27	16
の ④ 売上の停滞・減少	27	19
5 商品物件の不足	20	28
点		
■ ① 販路を広げる	53	32
』②情報力を強化する	47	49
経③宣伝・広告を強化する	27	27
常 ④ 不動産の有効活用を図る	20	10
施り提携先を見つける	20	10
策		
借入の難易度	-7	8

業況     3     7       売上額     -2     5       収益     -2     5       販売価格     17     4       仕入価格     22     12       在庫     -4     -11       資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1       用     人手     -13     -9			
収益     -2     5       販売価格     17     4       仕入価格     22     12       在庫     -4     -11       資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1	業況	3	7
販売価格     17     4       仕入価格     22     12       在庫     -4     -11       資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1		-2	5
仕入価格     22     12       在庫     -4     -11       資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1		-2	5
在庫     -4     -11       資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1	販売価格	17	4
資金繰り     0     1       雇     残業時間     -7     -1	仕入価格	22	12
雇 残業時間 -7 -1		-4	-11
	資金繰り	0	1
用 人手 -13 -9	雇 残業時間	-7	-1
	用人手	-13	-9

- \*季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り
- \*単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

製造業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	29	年	29:	Œ	29:	Œ	29	ŧ	30	年	30:	年	30	年	30:	年	対	31年
項	III	1月~		4月~		7月~		10月~1		1月~		4月~		7月~		10月~		前期比	1月~3月期
	良い	16.0	13.3	19.2	16.2	18.1	15.7	20.8	17.1	21.1	14.3	12.9	21.4	14.1	11.8	17.1	16.2		11.4
	普 通	54.7	54.7	56.1	55.4	56.9	61.4	50.0	62.9	57.8	54.3	65.7	57.2	63.4	70.6	57.2	64.7		65.7
業	悪い	29.3	32.0	24.7	28.4	25.0	22.9	29.2	20.0	21.1	31.4	21.4	21.4	22.5	17.6	25.7	19.1		22.9
況	D·I	-13.3	-18.7	-5.5	-12.2	-6.9	-7.2	-8.4	-2.9	0.0	-17.1	-8.5	0.0	-8.4	-5.8	-8.6	-2.9		-11.5
	修正值	-17.7	-19.7	-9.5	-13.6	-9.1	-7.8	-7.9	-7.9	-4.7	-17.4	-10.4	-2.4	-9.3	-6.7	-6.9	-7.7	2.4	-9.3
	傾 向 値	-15.8		-14.4		-12.3		-9.9		-6.9		-5.6		-6.1		-6.4			
	増 加	16.0	9.2	8.2	12.2	17.8	12.3	15.3	15.1	21.1	11.1	14.3	14.1	9.9	8.6	14.3	8.6		7.1
売	変らず	53.3	69.7	60.3	60.8	56.2	63.0	55.5	67.1	59.2	61.1	67.1	66.2	67.6	77.1	58.6	74.3		70.0
上	減少	30.7	21.1	31.5	27.0	26.0	24.7	29.2	17.8	19.7	27.8	18.6	19.7	22.5	14.3	27.1	17.1		22.9
額	D · I	-14.7	-11.9	-23.3	-14.8	-8.2	-12.4	-13.9	-2.7	1.4	-16.7	-4.3	-5.6	-12.6	-5.7	-12.8	-8.5	^^	-15.8
	修 正 值 傾 向 値	-17.3	-14.8	-25.0	-15.1	-7.9	-12.5	-14.0	-4.1	-2.8	-18.7	-5.8	-6.7	-10.7	-5.8	<b>-10.5</b> -7.2	-9.5	0.2	-15.4
_	増 加	-14.8 13.5	9.3	-18.1 8.3	13.7	-18.5	9.7	-15.8 11.4	6.9	-13.0 17.1	7.1	-8.6 10.1	8.6	-6.8 7.1	5.8	10.1	4.3		2.9
	<u>垣 加</u> 変らず	54.1	70.7	65.3	61.6	9.7 68.1	70.9	64.3	79.2	70.0	71.5	79.8	81.4	78.6	85.5	72.5	85.6		78.3
亚	減 少	32.4	20.0	26.4	24.7	22.2	19.4	24.3	13.9	12.9	21.4	10.1	10.0	14.3	8.7	17.4	10.1		18.8
受注	D · I	-18.9	-10.7	-18.1	-11.0	-12.5	-9.7	-12.9	-7.0	4.2	-14.3	0.0	-1.4	-7.2	-2.9	-7.3	-5.8		-15.9
残	修正值	-22.0	-13.6	-19.9	-11.9	-13.0	-10.3	-12.1	-7.6	-1.4	-16.5	-2.3	-3.5	-6.3	-3.9	-5.3	-6.2	1.0	-15.4
1/4	傾向値	-14.3	1 414	-16.6	. 1.0	-17.3	1 0.0	-16.2	7.1	-12.7	1 414	-7.6	V.V	-4.6	V.V	-3.3	V.E	1.1	
	増 加	12.0	9.2	9.6	14.9	16.4	11.0	15.3	12.3	14.1	11.1	10.0	8.5	11.3	10.0	12.9	8.6		7.1
	変 らず	57.3	67.1	61.6	58.1	58.9	64.3	56.9	69.9	67.6	61.1	70.0	70.4	69.0	72.9	60.0	72.8		70.0
収	減少	30.7	23.7	28.8	27.0	24.7	24.7	27.8	17.8	18.3	27.8	20.0	21.1	19.7	17.1	27.1	18.6		22.9
益	D·I	-18.7	-14.5	-19.2	-12.1	-8.3	-13.7	-12.5	-5.5	-4.2	-16.7	-10.0	-12.6	-8.4	-7.1	-14.2	-10.0		-15.8
	修正值	-21.7	-16.1	-22.8	-13.3	-8.8	-13.8	-10.6	-7.2	-6.9	-17.5	-12.9	-13.1	-9.6	-8.6	-10.7	-12.3	-1.1	-14.8
	傾向値	-16.2		-18.2		-17.8		-15.6		-12.9		-9.9		-8.8		-9.0			
-	販売価格	0.0	-7.9	-1.3	0.0	-2.7	-1.3	-5.5	-1.3	1,4	-5.5	1.4	0.0	-1.5	4.3	-7.2	-2.8		-4.3
ıπ	<u> </u>	-3.7	-6.4	-3.9	<b>-2.1</b>	-3.4	-3.7	-3.1	-2.9	-1.6	-3.8	-0.6	-2.0	-1.9	1.8	-3.4	-3.8	-1.5	-2.0
価格	# 傾向値	-5.1	V.T	-4.2	4.1	-3.5	0.7	-2.7	2.0	-2.2	0.0	-1.7	2.0	-1.2	1.0	-1.3	0.0	1.0	2.0
動	原材料 価 格	8.0	7.9	17.8	12.2	11.0	15.1	12.5	10.9	12.7	11.1	24.2	16.9	22.5	20.0	15.7	20.0		11.4
向	// 修正值	9.2	10.3	15.2	11.4	10.2	14.1	14.0	10.2	14.0	12.2	20.3	16.4	23.0	19.0	19.0	21.2	-4.0	14.7
	<b>" 傾向値</b>	10.3		9.8		10.3		11.4		12.9		14.3		16.5		18.4			
在資	原材料在庫数 量	-1.4	-8.0	1.3	-1.3	-1.4	1.4	-1.5	-2.8	0.0	-1.4	-1.5	0.0	1.5	-2.9	-2.9	-1.4		-1.4
庫金	"修正值	-2.1	-5.7	1.2	-1.7	-3.3	1.3	0.4	-5.1	-0.7	0.6	-1.9	-0.5	-0.4	-3.3	-0.1	-3.0	0.3	0.6
• 繰		-16.0	-14.5	-5.4	-12.1	-12.3	-6.8	-11.1	-6.9	4.2	-13.9	2.8	5.6	-4.3	2.8	-11.5	-7.1		-14.2
IJ		-14.4	-13.2	-9.9	-11.6	-14.1	-9.3	-9.6	-9.8	3.9	-11.6	-2.4	3.0	-6.0	-0.6	-8.3	-9.0	-2.3	-9.8
前同		-17.3		-16.5		-6.8		-16.6		-1.4		-5.8		-9.9		-22.9			
年期		-18.6		-16.4		-6.9		-11.1		-8.6		-8.5		-8.4		-18.6			
比			^ ^		4.6.7							10.0					10.0		
	残業時間	-8.0	-9.6	-6.9	-12.1	-5.5	-6.9	-11.1	-5.5	-2.9	-11.1	-10.0	-7.1	-4.3	-4.2	-5.7	-10.0		-2.8
用 #	Λ †	-13.3	-15.0	-13.7	-16.2	-5.5	-15.1	-19.7	-9.6	-10.0	-18.3	-11.4	-8.6	-7.1	-12.8	-14.3	-7.2		-12.9
	借入をした/借入の予定あり(%) 借入しない/借入の予定なし(%)	16.4 83.6	17.3 82.7	19.2 80.8	20.5 79.5	26.0 74.0	24.7 75.3	25.0 75.0	27.4 72.6	25.4 74.6	19.7 80.3	20.0 80.0	25.4 74.6	25.4 74.6	26.1 73.9	28.6 71.4	19.7 80.3		20.0 80.0
	借入難易度	-3.1	02.1	6.4	79.0	1.6	70.3	73.0 -4.7	12.0	0.0	00.3	-3.1	74.0	0.0	13.9	1.5	00.3		00.0
311	10 八 本 勿 仅	_ე.		0.4		1.0		-4./		0.0		_0.1		U.U		1.0			
有効「	回答事業所数		75		73		73		72		71		70		71		70		
11/1/11	H L COULD		10		10		10		16		11		10		11		10		

製造業

#### 中小企業景況調査 **転記表 No. 2** 平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	294	年	29	年	29:	年	29	ŧ l	30	年	30	年	30:	年	30	年	対	31年
項	1	1月~:		4月~		7月~		10月~1		1月~		4月~		7月~		10月~		前期比	1月~3月期
	現在の設備	-17.5	-16.2	-18.3	-16.9	-16.9	-20.0	-28.6	-15.9	-15.7	-27.1	-14.5	-15.7	-10.0	-13.0	-15.9	-11.4		-13.0
設	実施した・予定あり	12.3	13.7	15.5	17.1	9.9	20.0	10.4	18.3	16.7	21.2	14.5	21.2	14.7	14.7	19.4	11.9		16.7
備	事業用土地・建物	-	10.0	9.1	16.7	-	7.1	14.3	-	9.1	14.3	-	7.1	10.0	-	15.4	-		18.2
投	機械・設備の新・増設	55.6	50.0	27.3	50.0	28.6	28.6	28.6	30.8	36.4	50.0	60.0	50.0	20.0	70.0	53.8	50.0		54.5
資	技術・設備の更改	44.4	30.0	72.7	33.3	57.1	57.1	57.1	53.8	45.5	35.7	30.0	35.7	50.0	40.0	23.1	12.5		18.2
動	内 事務機器	11.1	40.0	18.2	33.3	14.3	14.3	42.9	15.4	27.3	7.1	40.0	14.3	50.0	30.0	15.4	37.5		27.3
向	容車両	11.1	10.0	-	-	28.6	7.1	14.3	15.4	18.2	7.1	30.0	21.4	30.0	20.0	23.1	37.5		18.2
(%)	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-		-
	実施しない・予定なし	87.7	86.3	84.5	82.9	90.1	80.0	89.6	81.7	83.3	78.8	85.5	78.8	85.3	85.3	80.6	88.1		83.3
	売上の停滞・減少	53.3		50.7		47.9		50.0		46.5		40.0		35.2		47.1			
	人手不足	14.7		11.0		11.0		11.1		15.5		15.7		11.3		10.0			<u> </u>
	大手企業との競争の激化	14.7		12.3		16.4		13.9		15.5		11.4		14.1		12.9			<u> </u>
	同業者間の競争の激化	29.3		28.8		37.0		40.3		29.6		28.6		31.0		31.4			<u> </u>
	親企業による選別の強化	1.3		1.4		-		-		1.4		-		1.4		1.4			
	輸入製品との競争の激化	2.7		5.5		4.1		2.8		1.4		1.4		1.4		-			
	合理化の不足	2.7		1.4		1.4		2.8		1.4		5.7		2.8		2.9			
	利幅の縮小	22.7		23.3		17.8		22.2		19.7		21.4		22.5		28.6			
100	原材料高	6.7		11.0		11.0		13.9		8.5		12.9		15.5		15.7			<del></del>
経	販売納入先からの値下げ要請	6.7		9.6		11.0		6.9		7.0		5.7		12.7		11.4			
営上	仕入先からの値上げ要請	2.7		-		-		2.8		4.2		4.3		5.6		5.7			<del></del>
0	人件費の増加	4.0		2.7		1.4		4.2		8.5		5.7		5.6		5.7			<del></del>
問	人件費以外の経費の増加	1.3		1.4		1.4		- 0.7		2.8		5.7		1.4		-			<u> </u>
題	工場・機械の狭小・老朽化	12.0		9.6		6.8		9.7		8.5		8.6		8.5		8.6			<del></del>
点	生産能力の不足	1.3 1.3		5.5 2.7		2.7 2.7		6.9 1.4		4.2 1.4		2.9 1.4		2.8 2.8		1.4 2.9			<del></del>
(%)	下請の確保難 代金回収の悪化	1.3		Z.1		1.4		1.4		1.4		1.4		1.4		2.9			
	地価の高騰	1.3		_		1.4		_						1.4					<u> </u>
	天候の不順	_		_		4.1		1.4		2.8		2.9		4.2		2.9			
	地場産業の衰退	5.3		2.7		4.1		4.2		2.0		2.3		1.4		2.9			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.3		2.7		-		1.4		_		_		-					
	為替レートの変動	2.7		2.7		1.4		-		2.8		_		-		-			
	何日レージ交別	2.7		2						2.0									
	その他	1.3		1.4		1.4		1.4		1.4		_		1.4		2.9			
	問題なし	6.7		6.8		6.8		8.3		9.9		15.7		12.7		10.0			
	販路を広げる	61.3		56.2		57.5		61.1		56.3		55.7		57.7		55.7			
	経費を節減する	46.7		49.3		52.1		52.8		42.3		41.4		43.7		50.0			
	情報力を強化する	14.7		9.6		15.1		23.6		18.3		12.9		16.9		14.3			
	新製品・技術を開発する	16.0		15.1		11.0		11.1		11.3		14.3		15.5		15.7			
	不採算部門を整理・縮小する	2.7		4.1		2.7		-		-		2.9		1.4		1.4			
=	提携先を見つける	5.3		5.5		6.8		8.3		12.7		11.4		11.3		10.0			
重占	機械化を推進する	1.3		4.1		1.4		4.2		2.8		7.1		5.6		8.6			
点経	人材を確保する	13.3		9.6		5.5		11.1		11.3		14.3		9.9		12.9			
性営	パート化を図る	4.0		2.7		1.4		1.4		1.4		-		-		-			
施	教育訓練を強化する	5.3		6.8		5.5		2.8		2.8		4.3		4.2		2.9			
策	労働条件を改善する	2.7		-		1.4		-		1.4		1.4		2.8		2.9			
(%)	工場・機械を増設・移転する	8.0		8.2		6.8		4.2		2.8		1.4		1.4		1.4			
	不動産の有効活用を図る	-		-		1.4		-		1.4		2.9		-		-			
	t a M																		
	その他	-		-		- 110		-				- 10.0		1.4		1.4			
$\vdash$	特はし	8.0		8.2		11.0		8.3		11.3		12.9		12.7		12.9			
士州	同饮車拳部粉		7.5		73		70		72		7,		70		7.		70		1
刊划	回答事業所数		75		13		73		12		71		10		71		70		

小売業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 1 平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	1	29年	29	年	29	年	29	在	30	年	30	圧	30	年	30:	E I	対	31年
項	B		- v · 1 - v 3月期	4月~		7月~		10月~		1月~		4月~		7月~		10月~		前期比	1月~3月期
	良い	10.			10.3	17.9	8.0	14.8	11.1	14.3	15.4	12.0	14.8	19.2	12.5	24.1	20.0		17.9
	普 通	56.	58.6	50.0	58.7	46.4	64.0	44.5	51.9	57.1	42.3	56.0	55.6	46.2	62.5	48.3	60.0		60.7
業	悪い	33.	34.5	30.8	31.0	35.7	28.0	40.7	37.0	28.6	42.3	32.0	29.6	34.6	25.0	27.6	20.0		21.4
況	D·I	-23.	-27.6	-11.6	-20.7	-17.8	-20.0	-25.9	-25.9	-14.3	-26.9	-20.0	-14.8	-15.4	-12.5	-3.5	0.0		-3.5
	修正値	-22.2	-27.2	-18.5	-21.0	-18.5	-21.0	-24.1	-27.6	-13.9	-25.8	-25.9	-14.5	-18.8	-14.8	-2.5	-8.0	16.3	-4.9
	傾向値	-28.	_	-26.0		-23.7		-21.2		-18.5		-18.5		-19.2		-16.1			
	増 加	6.		19.2	13.3	14.3	8.0	18.5	7.1	10.7	14.8	16.0	10.7	19.2	12.0	13.8	11.5		14.3
売	変らず	63.	_	50.0	63.4	53.6	64.0	55.6	60.8	57.2	55.6	52.0	60.7	50.0	68.0	65.5	73.1		64.3
上	減少	30.		30.8	23.3	32.1	28.0	25.9	32.1	32.1	29.6	32.0	28.6	30.8	20.0	20.7	15.4		21.4
額	D · I	-23.	_	-11.6	-10.0	-17.8	-20.0	-7.4	-25.0	-21.4	-14.8	-16.0	-17.9	-11.6	-8.0	-6.9	-3.9	^ 1	-7.1
	修 正 值 傾 向 値	-21.0		-20.4	-3.2	-13.1	-24.0	-11.6	-23.4	-15.6	-17.5	-23.6	-12.8	-8.0	-14.1	-11.4	-4.5	-3.4	-10.2
-		-19.	_	-18.4	2.2	-18.0	4.0	-15.8	7.1	-14.8	14.0	-15.1	7.1	-14.9	10.0	-14.0	11.5		10.7
	<u>増加</u> 変らず	60.		19.2 50.0	3.3 70.0	10.7 57.2	4.0 68.0	14.8 55.6	7.1 57.2	14.3 57.1	14.8 51.9	16.0 52.0	7.1 67.9	15.4 53.8	12.0 68.0	10.3 65.6	11.5 65.4		10.7 71.4
de	波 少	33.		30.8	26.7	32.1	28.0	29.6	35.7	28.6	33.3	32.0	25.0	30.8	20.0	24.1	23.1		17.9
収益	D · I	-26.		-11.6	-23.4	-21.4	-24.0	-14.8	-28.6	-14.3	-18.5	-16.0	-17.9	-15.4	-8.0	-13.8	-11.6		-7.2
ш	修正值	-25.6	_	-19.9	-20.4	-19.5	-25.8	-15.2	-29.0	-13.3	-19.5	-22.9	-16.4	-13.9	-12.0	-14.7	-12.7	-0.8	-10.3
	傾向値	-21.		-20.9	LUIT	-20.6	20.0	-19.3	20.0	-17.1	10.0	-16.1	10.7	-15.9	12.0	-15.0	12.7	0.0	10.0
		1		24.0		20.0										10.0			
		+																	
-	化士压 妆		2 25	2.0	2.2	10.7	0.0	0.7	10.7	7.1	2.7	4.0	2.5	0.0	4.0	۸۸	2.0		2.5
_	販売価格 "修正値	-6. -3.7		-3.9 <b>-9.3</b>	-3.3 <b>-1.7</b>	-10.7 <b>-11.1</b>	-8.0 <b>-10.3</b>	-3.7 <b>-7.0</b>	-10.7 <b>-11.8</b>	-7.1 <b>-3.3</b>	-3.7 <b>-5.1</b>	-4.0 <b>-7.0</b>	3.5 <b>3.7</b>	0.0 <b>-0.5</b>	4.0 <b>3.2</b>	0.0 -1.4	3.9 <b>1.9</b>	-0.9	3.5 <b>2.7</b>
価	" 1912 [E] " 傾向値	-3. <i>1</i>		-5.9	-1./	-5.3	-10.3	-7.0 -6.2	-11.0	-6.3	-0.1	-6.4	3./	-5.0	3.2	-3.2	1.8	-0.8	<u> </u>
格動	一	23.		15.4	13.4	0.0	8.0	7.4	3.6	21.4	11.1	16.0	14.3	7.7	16.0	13.8	19.2		14.3
り	// 修正値	23.3		11.8	13.4	0.3	6.5	7.0	2.3	20.1	12.0	13.2	13.1	11.1	15.8	14.0	19.0	2.9	15.8
1	/ 傾向值	11.		15.5		17.0	0.0	14.1	E.V	11.3		11.1		12.2		13.9		v	
在資	在庫数 量	0.	_	0.0	3.4	-7.2	-4.0		-7.1	-3.6	-7.4		0.0	0.0	-12.0	10.3	-3.9		3.6
庫金	<b>" 修正値</b>	1.8		-3.3	1.3	-5.2	-5.1	6.1	-6.0	-0.9	-2.0	-4.1	-1.8	2.0	-11.6	9.8	-4.1	7.8	7.0
· 繰	資金繰 り	-10.	-13.8	-3.9	-6.7	3.6	-8.0	-14.8	3.6	-14.3	-14.8	-16.0	-7.2	-3.9	-20.0	-6.9	-3.8		-10.7
IJ	〃 修正値	-10.6	-10.5	-10.3	-5.7	-0.1	-10.0	-10.0	-3.3	-12.8	-10.4	-20.2	-5.6	-8.0	-19.6	-3.9	-10.8	4.1	-7.7
前同	売 上 額	-13.	}	-7.7		-21.4		-3.7		-17.9		-16.0		-26.9		-3.4			
年期		-20.		-7.7		-32.2		-11.1		-17.9		-20.0		-23.1		-10.3			
	販売 価格	-10.		0.0		-7.1		-3.7		7.1		4.0		11.5		3.5			
	残業 時間	3.	_	-3.8	3.3	0.0	-4.0	-3.7	-7.1	-7.1	-7.4		-7.1	0.0	-12.0	6.9	-3.9		3.6
Ħ		-10.		-3.8	-6.7	-10.7	-8.0		-7.1	-14.3	-7.4		-10.8	-15.4	-16.0	-27.6	-11.6		-14.3
	借入をした/借入の予定あり(		_	30.8	26.7	25.0	23.1	29.6	28.6	25.0	22.2	36.0	17.9	23.1	20.0	25.0	19.2		20.7
	借入しない/借入の予定なし(	_	_		73.3	75.0	76.9		71.4	75.0	77.8		82.1	76.9	80.0	75.0	80.8		79.3
金	借入難易度	0.		0.0		0.0		4.2		4.4		0.0		0.0		8.0			
古林「	T		^^		0.0		00		07		00		0.5		0.0		00		ĺ
有別	回答事業所数		30		26		28		27		28		25		26		29		

小売業

#### <u>中小企業景況調査</u> **転記表 No. 2** 平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

設備投資動向(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3)	調査期	29:	年	29	年	293	ŧ I	29	年	30:	年	30:	ŧ l	30	年 1	30	ŧ	対	31年
設備投資動向(3) 接着対象販売して、大学のおり、 一般である 実施工具を登出して、 一般である。 「我である」 「我である」 「我である。 「我である」 「我である。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」」 「我でんなん。」」 「我でんなん。」 「我でんなん。」」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「我でんなん。」 「		1月~			6月期	7月~!		10月~		1月~	-	4月~		7月~		10月~1		前期比	1月~3月期
設備投資動向(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3)	在の設備	3.3	-3.4	-4.0	0.0	3.6	-4.0	3.7	3.6	3.6	3.7	-8.0	0.0	3.9	-4.0	0.0	3.8	umre	-3.7
は備投資動向(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3)	施した・予定あり	3.4	6.9	4.0	3.4	7.7	4.0	11.5	7.7	7.7	11.5	20.0	8.0	15.4	16.7	17.9	11.5		11.1
投資動向(s) 接営上の問題点(s) 投資動向(s) 接営上の問題点(s) を 1 (s) を 2 (s) を 2 (s) を 3 (s) を 3 (s) を 4 (s	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	40.0	50.0	25.0	25.0	40.0	33.3		66.7
及資助向(S) 経営上の問題点(S) 経営上の問題点(S) 経営上の問題点(S)	事務機器	-	-	-	-	50.0	-	100.0	50.0	50.0	66.7	20.0	50.0	50.0	75.0	-	33.3		-
動向(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3) 経営上の問題点(3)	ま 市	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	33.3	40.0	-	25.0	-	40.0	-		33.3
向(3) 字 実売上 見見 本 ・																			
東族 売																			
売上 表示 を	その他	100.0	50.0	-	100.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	25.0	-	20.0	33.3		-
人の大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	施しない・予定なし	96.6	93.1	96.0	96.6	92.3	96.0	88.5	92.3	92.3	88.5	80.0	92.0	84.6	83.3	82.1	88.5		88.9
同大輪利取服服仕人人取商商店代地駐	上の停滞・減少	46.7		50.0		57.1		48.1		67.9		52.0		53.8		37.9			
大輪利取販販仕人代の問題点の担題点の	手不足	6.7		3.8		7.1		3.7		10.7		12.0		15.4		20.7			
報刊取販売リート   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	業者間の競争の激化	30.0		11.5		25.0		40.7		32.1		32.0		34.6		27.6			
利取販量との問題点の問題点の問題に対して、	型店との競争の激化	36.7		34.6		21.4		29.6		25.0		16.0		19.2		17.2			
取ります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入製品との競争の激化	-		3.8		7.1		3.7		3.6		4.0		7.7		3.4			
経営上の問題点の駐車のは、	幅の縮小	16.7		23.1		17.9		18.5		10.7		20.0		11.5		13.8			
服は人人にの問題点の問題点の問題に対している。	扱商品の陳腐化	6.7		-		3.6		- 7,		7.1		4.0 8.0		3.8 7.7		3.4 3.4			
経営上の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題を対していません。	売商品の不足	6.7		3.8				7.4 3.7		7.1 3.6		8.0 4.0		1.1		3.4			
出土の問題点別の問題点別	売納入先からの値下げ要請	13.3		11.5		7.1		3.7		3.6		12.0		15.4		13.8			
上の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題点の問題に対していません。	入先からの値上げ要請 件費の増加	13.3		3.8		7.1		3.7		3.6		4.0		10.4		6.9			
の問題点気の問題点気の問題点気の問題点気の問題点気の問題点気の関連を表現の関連を表現の表現の関連を表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表	什責い培加 件費以外の経費の増加	3.3		J.0 _		7.1		3./		J.U _		4.0				0.5			
問題点《知駐車	引先の減少	3.3		7.7		14.3		3.7		10.7		12.0		3.8		6.9			
題点(%)代金	圏人口の減少	10.0		- 1.1		14.0		3.7		- 10.7		12.0		- 0.0		3.4			
点 (%) 代金 地位 駐車	店街の集客力の低下	13.3		7.7		7.1		11.1		-		-		3.8		-			
(%) 代金 地位 駐車	舗の狭小・老朽化	-		-		3.6		11.1		3.6		4.0		3.8		3.4			
地位 駐車	金回収の悪化	-		_		-		-		-		-		-		-			
駐車	価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	候の不順	10.0		3.8		10.7		3.7		7.1		-		7.7		10.3			
地境	場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
大手	手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	の他	-		3.8		-		-		-		-		-		-			
=	題なし	6.7		3.8		3.6		3.7		3.6		4.0		-		-			
	揃えを改善する	30.0		26.9		50.0		40.7		42.9		40.0		46.2		51.7			
_	費を節減する	30.0		38.5		35.7		37.0		50.0		32.0		38.5		27.6			
_	伝・広告を強化する	30.0		11.5		14.3		14.8		14.3		8.0		11.5		17.2			
_	しい事業を始める	10.0		3.8		7.1		3.7		7.1		4.0		7.7		3.4			
_	舗・設備を改装する 3.4.4.8847、3801.4.7	3.3		11.5		7.1		7.4		3.6		4.0		3.8		3.4			
# <u> </u>	入先を開拓・選別する ************************************	23.3		11.5		14.3		7.4		14.3		8.0		15.4		6.9			
点 출처	業時間を延長する れ筋商品を取り扱う	3.3 20.0		3.8 19.2		32.1		3.7		21.4		24.0		26.9		13.8			
経血	れ肋間面を取り扱う 店街事業を活性化させる	16.7		19.2		14.3		14.8		14.3		12.0		15.4		10.3			
± 148 ±		10./		17.2		14.0		14.0		14.0		12.0		10.4		10.0			
NE	ばルた歩准する	3.3		3.8		7.1				3.6		8.0		11.5		13.8			
ж	械化を推進する 材を確保する	0.0		0.0		3.6		_		-		-		11.0		3.4			
	材を確保する	-		-															
	材を確保する 一ト化を図る	3.3		3.8		-		3.7		3.6		-1		-		13.8			
	材を確保する 一ト化を図る 育訓練を強化する	3.3		3.8		-		3.7 3.7		3.6		-		-		13.8			
	材を確保する 一ト化を図る 育訓練を強化する 入品の取扱いを増やす	3.3		3.8		3.6		3.7 3.7		3.6 - -		- - 4.0		- -		13.8 3.4			
	材を確保する ート化を図る 育訓練を強化する 入品の取扱いを増やす 動産の有効活用を図る	3.3		3.8		-				-				- - - 1.1		3.4			
	材を確保する 一ト化を図る 育訓練を強化する 入品の取扱いを増やす	3.3 - - - 13.3		3.8		-				3.6 - - 3.6 3.6		4.0 8.0 8.0		- - - 7.7 7.1					
有効回答	材を確保する 一ト化を図る 育訓練を強化する 入品の取扱いを増やす 動産の有効活用を図る の他 になし	- - -		- - -		-		3.7		- - 3.6		8.0				3.4 - 3.4			

サービス業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	29	<b>在</b>	29	在	29:	任	29:	任	30	<b>在</b>	304	ŧ	30:	在	304	ŧ	対	31年
項		1月~		4月~		7月~		10月~		1月~		4月~(		7月~		10月~1		前期比	1月~3月期
^	良い	16.0	16.0	7.7	16.0	22.6	23.1	16.7	19.4	22.2	26.7	20.0	11.5	25.0	26.7	25.0	25.0	1177720	17.9
	普 通	56.0	60.0	61.5	68.0	61.3	46.1	60.0	67.7	55.6	60.0	60.0	69.3	57.1	56.6	53.6	60.7		60.7
業	悪い	28.0	24.0	30.8	16.0	16.1	30.8	23.3	12.9	22.2	13.3	20.0	19.2	17.9	16.7	21.4	14.3		21.4
況	D · I	-12.0	-8.0	-23.1	0.0	6.5	-7.7	-6.6	6.5	0.0	13.4	0.0	-7.7	7.1	10.0	3.6	10.7		-3.5
"-	修正値	-7.6	-14.1	-20.6	-3.3	-1.9	-7.6	-11.3	6.3	4.5	6.1	5.4	-7.0	-0.6	10.6	-0.2	10.6	0.4	-6.3
	傾向値	-14.1		-13.0		-9.3		-7.0		-7.3		-2.9		0.1		1.4			
	増 加	12.0	16.0	15.4	12.0	22.6	19.2	23.3	25.8	25.9	36.7	30.0	33.3	32.1	36.7	28.6	25.0		28.6
売	変 らず	68.0	68.0	53.8	72.0	64.5	53.9	60.0	64.5	63.0	50.0	63.3	59.3	50.0	56.6	53.5	53.6		50.0
Ł	減少	20.0	16.0	30.8	16.0	12.9	26.9	16.7	9.7	11.1	13.3	6.7	7.4	17.9	6.7	17.9	21.4		21.4
額	D · I	-8.0	0.0	-15.4	-4.0	9.7	-7.7	6.6	16.1	14.8	23.4	23.3	25.9	14.2	30.0	10.7	3.6		7.2
	修正值	-3.8	-5.8	-12.4	-2.9	3.3	-8.0	1.8	13.6	16.3	13.3	27.4	26.2	8.2	29.7	6.4	5.0	-1.8	1.7
	傾向値	-4.6	400	-3.7	4.0	-1.6	44.5	-0.6	00.0	1.1	00.0	8.8	05.0	14.2	00.0	15.2	05.0		04.4
	増加	16.0	16.0	15.4	4.0	19.4	11.5	16.7	22.6	25.9	23.3	16.7	25.9	21.4	23.3	17.9	25.0		21.4
-	変らず減少	60.0 24.0	64.0 20.0	46.1 38.5	68.0 28.0	61.2 19.4	57.7 30.8	63.3 20.0	58.0 19.4	48.2 25.9	63.4 13.3	60.0 23.3	63.0 11.1	57.2 21.4	56.7 20.0	67.8 14.3	60.7 14.3		57.2 21.4
収益	減 少 D·I	-8.0	-4.0	-23.1	-24.0	0.0	-19.3	-3.3	3.2	0.0	10.0	-6.6	14.8	0.0	3.3	3.6	10.7		0.0
盆	修正値	-5.6	-7.0	-20.8	-22.4	<b>-4.7</b>	-18.2	-5.6	0.0	0.7	2.8	-2.1	17.0	-3.3	6.7	1.3	8.2	4.6	-4.9
	傾向値	-12.8	7.0	-12.1	24.7	-11.2	10.2	-8.7	V.V	-7.6	2.0	-4.5	17.0	-2.5	V./	-1.6	0.2	7.0	7.0
		12.0		16.1		11.2		0.7		7.0		1.0		2.0		1.0			
	ψι Λ Iπ 1b	4.0	4.0	44.0	4.0	0.7	0.0	0.0	۸.	0.0	0.7	407	0.7	7.4	40.0	7.4	40.7		
	料金価格	-4.0	-4.0	-11.6	-4.0	9.7	-3.9	-3.3	6.5	0.0	6.7	16.7	3.7	7.1	10.0	7.1	10.7	4.0	3.6
価	# 修正值 # 傾向值	-5.6	-6.4	<b>-12.0</b> -10.6	-4.7	7.5	-5.0	-3.6	5.3	<u>-2.0</u>	4.3	1 <b>5.2</b> 2.2	3.0	<b>5.9</b> 5.5	9.1	7.7 6.4	10.8	1.8	2.0
格和	// 傾向値 材料価格	-12.1 4.0	8.0	12.0	4.0	-6.6 3.2	16.0	-2.4 6.7	3.3	-1.8 22.2	6.7	16.7	14.8	10.7	13.3	7.1	10.7		10.7
動向	17 AY III 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	3.4	6.0	12.0	2.5	3.9	16.1	3.9	3.7	19.7	4.5	16.6	13.2	13.0	13.0	5.6	12.2	-7.4	8.7
[F]	" 修正區 "傾向值	5.8	0.0	6.9	2.0	7.9	17.1	7.1	V./	8.8	7.0	11.6	10.2	13.1	10.0	14.1	14.4	/.7	0.7
在資		-8.0	8.0	-15.4	-8.0	-16.1	0.0	-6.6	-6.5	-11.1	-3.3	-3.3	0.0	-7.2	3.3	-3.6	0.0		-3.6
庫金	// 修正值	-5.2	5.9	-16.1	-5.6	-16.3	-1.4	-9.1	-7.6	-8.5	-5.8	-3.1	3.0	-6.8	2.6	-7.4	-0.5	-0.6	-6.4
· 繰																			
ij																			
前同	売 上 額	0.0		-3.9		9.6		10.0		25.9		26.7		-7.2		14.3			
年期	収 益	-4.0		-15.4		-3.2		-3.3		0.0		-6.7		-10.7		-3.5			
比																			
	残 業 時 間	-4.0	0.0	-7.7	-16.0	9.7	-7.7	0.0	0.0	-3.7	-6.7	3.4	7.4	3.6	10.0	10.8	3.5		7.1
用		-20.0	-16.0	-11.5	-12.0	-32.3	-11.5	-36.7	-32.3	-25.9	-36.7	-23.4	-29.6	-35.7	-30.0	-42.9	-32.1		-42.9
	借入をした/借入の予定あり(%)	40.0	32.0	38.5	25.0	32.3	34.6	40.0	25.8	33.3	20.0	30.0	18.5	28.6	33.3	46.4	33.3		25.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	60.0	68.0	61.5	75.0	67.7	65.4	60.0	74.2	66.7	80.0	70.0	81.5	71.4	66.7	53.6	66.7		74.1
金	借入難易度	9.1		0.0		0.0		3.8		8.7		0.0		9.1		8.7			
++1	司仗市会武器												^^						
1月201	回答事業所数		25		26		31		30		27		30		28		28		

サービス業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 2 平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	29	年	29:	年	29:	年	29:	年	30	年	30	年	30	年	30	年	対	31年
項	1	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	前期比	1月~3月期
	現在の設備	-8.0	-8.0	3.8	-4.0	3.2	3.8	0.0	3.2	3.7	3.4	0.0	7.4	0.0	3.3	0.0	0.0		0.0
設	実施した・予定あり	32.0	25.0	12.5	24.0	26.7	20.8	17.2	27.6	19.2	17.9	27.6	12.0	25.9	18.5	28.6	14.8		17.9
備	事業用土地·建物	-	-	-	-	12.5	-	20.0	-	40.0	-	50.0	-	28.6	40.0	-	-		-
投	投機械・設備の新・増設	25.0	66.7	66.7	50.0	50.0	60.0	60.0	62.5	20.0	60.0	50.0	33.3	42.9	60.0	37.5	50.0		60.0
資	資機械・設備の更改	50.0	33.3	66.7	50.0	50.0	40.0	40.0	50.0	-	40.0	37.5	-	28.6	80.0	37.5	25.0		20.0
動	内 事務機器	37.5	16.7	66.7	33.3	12.5	40.0	20.0	25.0	40.0	-	37.5	33.3	28.6	40.0	37.5	75.0		60.0
向	容車両	12.5	-	33.3	16.7	25.0	40.0	20.0	37.5	20.0	60.0	37.5	33.3	14.3	20.0	25.0	25.0		20.0
(%)	その他	-	75.0	- 07.5	70.0	70.0	- 70.0	-	- 70.4		- 00.4	70.4		74.4	- 04.5	71.1	- 05.0		
	実施しない・予定なし	68.0	75.0	87.5	76.0	73.3	79.2	82.8	72.4	80.8	82.1	72.4	88.0	74.1	81.5	71.4	85.2		82.1
	売上の停滞・減少 人手不足	48.0 24.0		53.8 15.4		45.2 29.0		46.7 30.0		40.7 33.3		30.0 36.7		50.0 39.3		25.0 46.4			
	スナイル 同業者間の競争の激化	40.0		53.8		38.7		36.7		29.6		40.0		21.4		25.0			
	大企業との競争の激化	4.0		7.7		6.5		6.7		23.0		40.0		21.4		20.0			
	合理化の不足	4.0		1.1		- 0.0		- 0.7		3.7		10.0		10.7		10.7			
	利幅の縮小	12.0		11.5		25.8		26.7		14.8		16.7		7.1		7.1			
	取扱事務の陳腐化	-				-		-				-		3.6		-			
	材料価格の上昇	4.0		3.8		-		3.3		3.7		6.7		3.6		3.6			
	料金の値下げ要請	-		-		3.2		-		3.7		-		-		3.6			
経	人件費の増加	16.0		15.4		12.9		10.0		14.8		20.0		14.3		17.9			
営	人件費以外の経費の増加	8.0		3.8		3.2		3.3		-		3.3		-		-			
上	技術力の不足	8.0		7.7		6.5		10.0		11.1		13.3		10.7		14.3			
0	取引先の減少	8.0		7.7		3.2		6.7		-		3.3		3.6		3.6			
問	商圏人口の減少	4.0		-		-		-		-		-		-		-			
題点	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
(%)	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		3.3		-		3.6			
(14)	店舗・設備の狭小・老朽化	12.0		7.7		9.7		10.0		11.1		6.7		7.1		7.1			
	代金回収の悪化	-		3.8				-		3.7		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-				-			
	地場産業の衰退	-		3.8				_						-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		_		_		_											
	その他	_		_		6.5		3.3						3.6		-			
	問題なし	8.0		3.8		6.5		10.0		3.7		10.0		7.1		10.7			
	販路を広げる	56.0		46.2		51.6		56.7		48.1		46.7		35.7		35.7			
	経費を節減する	48.0		26.9		32.3		43.3		33.3		26.7		25.0		21.4			
	宣伝・広告を強化する	16.0		23.1		22.6		13.3		18.5		16.7		17.9		17.9			
	新しい事業を始める	4.0		7.7		12.9		10.0		14.8		16.7		17.9		7.1			
	店舗・設備を改装する	4.0		3.8		6.5		6.7		7.4		3.3		3.6		3.6			
£	提携先を見つける	12.0		3.8		3.2		6.7		3.7		6.7		3.6		10.7			
重点	技術力を強化する	12.0		19.2		16.1		16.7		14.8		30.0		28.6		25.0			
経	機械化を推進する	-		-		-		-		3.7		-		-		-			
営	人材を確保する	32.0		19.2		22.6		26.7		25.9		26.7		39.3		39.3			
施	パート化を図る	-		3.8		3.2		3.3		-		-		3.6		3.6			
策	教育訓練を強化する	20.0		19.2		16.1		13.3		18.5		10.0		25.0		32.1			
(%)	労働条件を改善する	-		7.7		3.2		3.3		3.7		10.0		10.7		3.6			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-								-			
	その他	_														_			
	特になし	8.0		11.5		12.9		10.0		7.4		10.0		10.7		14.3			
	121-20	0.0		11.J		14.3		10.0		1.4		10.0		10./		14.0			
有劲	回答事業所数		25		26		31		30		27		30		28		28		
LI W	HHT TANA		۷٦		20		UI		UU		LI		UU		۷0		40		

卸売業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査期	29:	在	29	<b>在</b>	29	在	29	ŧ	30	在	30:	Εĺ	30	在	304	E	対	31年
項	目	1月~		4月~		7月~		10月~1		1月~		4月~		7月~		10月~1		前期比	1月~3月期
Ë	良い	33.3	22.2	27.8	18.8	36.8	38.9	38.1	21.1	40.0	23.8	25.0	20.0	33.3	35.0	20.0	23.8		20.0
	普 通	38.9	72.2	55.5	62.4	47.4	55.5	52.4	68.4	50.0	76.2	65.0	75.0	61.9	65.0	65.0	76.2		65.0
業	悪い	27.8	5.6	16.7	18.8	15.8	5.6	9.5	10.5	10.0	-	10.0	5.0	4.8	-	15.0	-		15.0
況	D · I	5.5	16.6	11.1	0.0	21.0	33.3	28.6	10.6	30.0	23.8	15.0	15.0	28.5	35.0	5.0	23.8		5.0
1	修正値	-2.4	7.7	8.4	1.0	33.1	22.5	17.7	15.9	21.6	12.3	13.7	19.2	36.3	27.1	-1.6	30.3	-37.9	-0.3
	傾向値	0.8		2.3		7.5		13.7		19.6		23.2		24.6		22.6			
	増 加	33.3	33.3	33.3	16.7	42.1	33.3	47.6	26.3	25.0	28.6	20.0	15.0	28.6	40.0	25.0	28.6		20.0
売	変 らず	50.0	61.1	55.6	11.1	42.1	66.7	47.6	68.4	75.0	71.4	65.0	75.0	66.6	60.0	45.0	66.6		65.0
Ŀ	減少	16.7	5.6	11.1	5.6	15.8	-	4.8	5.3	-	-	15.0	10.0	4.8	-	30.0	4.8		15.0
額	D · I	16.6	27.7	22.2	11.1	26.3	33.3	42.8	21.0	25.0	28.6	5.0	5.0	23.8	40.0	-5.0	23.8		5.0
	修正値	14.2	16.5	28.0	16.0	26.3	19.3	29.2	26.8	21.7	20.1	11.0	11.9	22.7	29.2	-10.4	31.3	-33.1	1.4
_	傾 向 値	4.0		11.2		18.4		23.7		28.0		26.9		24.5		18.2			
	増 加	27.8	33.3	27.8	16.7	36.8	27.8	33.3	15.8	30.0	23.8	25.0	30.0	23.8	30.0	25.0	28.6		20.0
	変らず	66.6	61.1	61.1	77.7	57.9	72.2	52.4	78.9	60.0	71.4	60.0	65.0	61.9	65.0	55.0	66.6		65.0
収	減少	5.6	5.6	11.1	5.6	5.3	-	14.3	5.3	10.0	4.8	15.0	5.0	14.3	5.0	20.0	4.8		15.0
	D · I	22.2	27.7	16.7	11.1	31.5	27.8	19.0	10.5	20.0	19.0	10.0	25.0	9.5	25.0	5.0	23.8		5.0
	修正值	18.3	18.6	24.8	9.5	29.0	15.0	8.2	20.6	16.1	11.3	17.9	22.4	9.4	19.8	-3.1	34.7	-12.5	1.2
$\vdash$	傾向値	3.0		12.1		19.8		22.8		22.1		21.0		17.4		12.9			
$\vdash$																			
	販売価 格	11.1	22.2	11.1	5.6	5.2	5.6	-9.5	0.0	15.0	4.7	5.0	0.0	14.3	5.0	10.0	9.5		0.0
価	〃 修正値	11.9	18.9	9.7	5.6	7.0	4.0	-11.3	2.6	14.9	1.2	5.3	0.8	14.2	4.6	10.2	13.5	-4.0	-2.8
格	〃 傾向値	10.0		11.6		12.4		8.4		5.0		4.7		5.1		8.6			
動	仕入価 格	16.6	22.2	16.6	5.5	5.2	22.2	19.0	10.5	10.0	14.3	15.0	0.0	33.3	15.0	30.0	19.0		10.0
向	〃 修正値	18.3	14.4	14.9	13.3	6.9	15.8	14.9	13.4	12.4	8.1	14.1	8.3	33.2	10.8	25.7	20.3	-7.5	6.0
$\sqsubseteq$	〃 傾向値	15.9		16.5		15.0		14.1		13.5		12.5		15.8		20.7			
	在庫数 量	16.7	16.6	0.0	11.1	15.8	0.0	4.7	5.3	20.0	4.8	20.0	0.0	9.5	15.0	15.0	14.3		5.0
庫金		11.4	16.0	6.7	8.7	18.2	2.7	1.6	5.9	12.4	3.4	27.8	-1.4	11.6	17.0	11.3	14.4	-0.3	2.3
	資金繰り	11.1	5.6	5.6	0.0	15.8	5.6	-9.5	21.1	0.0	0.0	10.0	10.0	14.2	20.0	5.0	14.3		5.0
Ŋ	// 修正值	12.7	8.4	-0.6	3.8	11.8	1.7	-1.4	15.1	-0.2	4.7	1.9	10.1	10.7	13.7	13.6	10.3	2.9	11.5
前同		0.0		33.4		-5.2		33.4		20.0		15.0		4.7		10.0			
年期		5.5		33.4		10.5		38.1		20.0		5.0		0.0		10.0			
	販売 価格	5.5		27.8		0.0		9.5		10.0		5.0		19.0		20.0			
	残業 時間	0.0	-5.6	0.0	-11.1	5.3	-5.6	0.0	-5.3	-10.0	9.5	-5.0	-15.0	0.0	-5.0	10.0	-9.5		10.0
用		0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	-5.3	-5.0	-4.7	-10.0	-5.0	-9.5	-20.0	-30.0	-14.3		-25.0
	借入をした/借入の予定あり(%)	44.4	44.4	55.6	50.0	42.1	44.4	52.4	42.1	50.0	28.6	50.0	55.0	42.9	45.0	45.0	42.9		25.0
	借入しない/借入の予定なし(%)借入難易度	55.6	55.6	44.4	50.0	57.9	55.6	47.6	57.9	50.0	71.4	50.0	45.0	57.1	55.0	55.0	57.1		75.0
亚	旧八無勿塻	-5.8		11.7		5.5		20.0		16.7		0.0		15.8		12.5			
古州區	可答事業所数		10		10		10		01		20		20		21		20		
旧別	コロデ木川双		18		18		19		21		20		20		۷۱		20		

### 中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調査	期 29	)年	29:	年	29	ŧ	29:	年	30:	年	30	年	30	年	30	年	対	31年
項	1	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	前期比	1月~3月期
	現在の設備	-5.6	-5.6	0.0	-5.6	-5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
設	実施した・予定あり	23.5	11.8	11.1	5.9	16.7	11.1	25.0	11.1	30.0	15.0	26.3	25.0	31.6	21.1	21.1	15.8		26.3
備	事業用土地·建物	-	-	50.0	100.0	33.3	50.0	-	50.0	16.7	33.3	20.0	60.0	16.7	50.0	25.0	66.7		-
投	機械・設備の新・増設	-	-	50.0	-	33.3	50.0	-	50.0	33.3	33.3	40.0	-	33.3	-	-	33.3		20.0
資	投 機械・設備の更改	50.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	33.3	20.0	-	-	25.0	-	-		-
動	内 事務機器	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	33.3	20.0	20.0	16.7	-	25.0	33.3		40.0
向	容車両	50.0	100.0	50.0	100.0	33.3	50.0	60.0	100.0	83.3	33.3	20.0	60.0	50.0	25.0	75.0	33.3		40.0
(%)	その他	-	-	-	_	33.3	-	-	-	-	-	20.0	20.0	16.7	25.0	-	-		-
	実施しない・予定なし	76.5	88.2	88.9	94.1	83.3	88.9	75.0	88.9	70.0	85.0	73.7	75.0	68.4	78.9	78.9	84.2		73.7
	売上の停滞・減少	44.4		22.2		31.6		19.0		15.0		20.0		19.0		20.0			
	人手不足	11.1		-		-		9.5		10.0		10.0		4.8		10.0			
	同業者間の競争の激化	27.8		55.6		47.4		42.9		45.0		60.0		42.9		40.0			
	輸入品との競争の激化			-		5.3		4.8		5.0				4.8		5.0			
	流通経路の変化による競争の激化			-		5.3		-		-				4.8		5.0			
	合理化の不足	11.1		11.1		10.5		14.3		5.0		10.0		9.5		5.0			
	小口注文・多頻度配送の増					5.3		- 40.0		5.0		5.0		9.5					
	利幅の縮小	22.2		27.8		21.1 10.5		19.0 14.3		10.0 10.0		10.0 10.0		14.3 9.5		30.0 10.0			
経	取扱商品の陳腐化	11.1		11.1															
社営	販売商品の不足	16.7		16.7		21.1		9.5		15.0		15.0		14.3		20.0			
上	販売納入先からの値下げ要			22.2		10.5		14.3		10.0		20.0		4.8		10.0			
0	仕入先からの値上げ要請 し、供表の様材	11.1 5.6		5.6 16.7		5.3 5.3		4.8		15.0 5.0		5.0 5.0		14.3 9.5		5.0 10.0			
問	人件費の増加 人件費以外の経費の増加	3.0		5.6		0.3		4.8		0.0		0.0		9.0		10.0			
題		11.1		3.0				14.3		15.0		15.0		4.8					
点	取引先の減少	11.1		5.6				14.3		5.0		5.0		4.8		5.0			
(%)	店舗の狭小・老朽化 代金回収の悪化	+ -		3.0		10.5				0.0		5.0		4.0		5.0			
	地価の高騰	+				10.3		_		_		J.U							
	地画の同席 駐車場の確保難	_		_		_		_		_		_		_		_			
	天候の不順	+ -		_		5.3		4.8		5.0				4.8		_			
	地場産業の衰退	_		_		-		- 1.0		-		_		1.0		_			
	為替レートの変動	16.7		11.1		10.5		14.3		10.0		10.0		_		5.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退			-		5.3		4.8		-		-		-		-			
	その他	-		5.6		-		-		5.0		5.0		9.5		5.0			
	問題なし	11.1		-		10.5		9.5		10.0		10.0		4.8		5.0			
	販路を広げる	72.2		77.8		57.9		71.4		75.0		70.0		61.9		45.0			
	経費を節減する	50.0		55.6		42.1		47.6		45.0		45.0		38.1		45.0			
	品揃えを充実する	22.2		16.7		26.3		19.0		30.0		20.0		14.3		30.0			
	情報力を強化する	22.2		22.2		26.3		28.6		15.0		35.0		42.9		30.0			
	新しい事業を始める	5.6		5.6		5.3		4.8		5.0		5.0		4.8		5.0			
=	提携先を見つける	11.1		11.1		15.8		-		-		-		4.8		10.0			
重	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-			
点経	人材を確保する	11.1		5.6		5.3		9.5		20.0		10.0		-		15.0			
社営	パート化を図る	-		-		-		-		-		5.0		-		-			
施	教育訓練を強化する	11.1		11.1		5.3		4.8		10.0		5.0		9.5		25.0			
策	流通経路の見直しをする	5.6		5.6		-		4.8		-		-		-		-			
(%)	取引先を支援する			-		-		-		-		-		4.8		-			
	輸入品の取扱いを増やす	5.6		-		-		9.5		-		5.0		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	5.6		-		-		4.8		5.0		5.0		4.8		-			
	その他	-		-		-		-		-		10.0		4.8		10.0			
L	特はし	5.6		5.6		10.5		9.5		5.0		10.0		4.8		10.0			
有效	回答事業所数		18		18		19		21		20		20		21		20		

不動産業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 1 平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

	調	査期	29£	ŧ	29	年	29	ŧ I	295	ŧ	30:	年	30£	ŧ l	304	ŧ	304	Ε Ι	対	31年
項	1	- 771	1月~3		4月~		7月~		10月~1		1月~		4月~6		7月~!		10月~1		前期比	1月~3月期
	良い		30.8	25.0	30.8	30.8	20.0	7.7	21.4	14.3	21.4	7.1	14.3	7.1	28.6	7.1	6.7	14.3		13.3
	普 通		61.5	66.7	46.1	61.5	60.0	76.9	71.5	71.4	78.6	85.8	71.4	92.9	64.3	85.8	80.0	78.6		80.0
業	悪い		7.7	8.3	23.1	7.7	20.0	15.4	7.1	14.3	-	7.1	14.3	-	7.1	7.1	13.3	7.1		6.7
	D · I		23.1	16.7	7.7	23.1	0.0	-7.7	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1	21.5	0.0	-6.6	7.2		6.6
	修正値		17.0	10.3	2.6	20.8	4.7	-9.4	13.5	4.8	14.6	-1.0	-4.3	5.9	24.2	-1.9	-3.8	10.6	-28.0	3.2
	傾向値		28.4		26.5		17.8		12.6		11.1		9.9		11.6		11.7			
	増 加		46.1	33.3	23.1	38.5	13.3	23.1	35.7	20.0	21.4	28.6	7.1	7.1	21.4	7.1	-	21.4		20.0
売	変 らず		46.2	50.0	46.1	53.8	73.4	53.8	57.2	73.3	78.6	71.4	71.5	92.9	71.5	85.8	86.7	71.5		66.7
Ŀ	減少		7.7	16.7	30.8	7.7	13.3	23.1	7.1	6.7	-	-	21.4	-	7.1	7.1	13.3	7.1		13.3
額	D·I		38.4	16.6	-7.7	30.8	0.0	0.0	28.6	13.3	21.4	28.6	-14.3	7.1	14.3	0.0	-13.3	14.3		6.7
	修正值		32.2	8.5	-6.7	25.5	5.7	0.1	19.4	22.0	16.7	21.2	-13.0	7.2	22.1	5.5	-14.5	18.1	-36.6	-2.1
_	傾向値		29.3		29.3		18.7		14.4		12.7		9.8		10.7		7.3			
	増 加		46.1	41.6	23.1	30.8	20.0	15.4	28.6	20.0	14.3	7.7		-	14.3	7.1	-	7.1		20.0
١.	変らず		46.2	41.7	46.1	61.5	66.7	61.5	71.4	73.3	85.7	92.3	78.6	92.9	78.6	85.8	86.7	85.8		66.7
収	減少		7.7	16.7	30.8	7.7		23.1	-	6.7	-	-	14.3	7.1	7.1	7.1	13.3	7.1		13.3
	D · I		38.4	24.9	-7.7	23.1	6.7	-7.7	28.6	13.3	14.3	7.7	-7.2	-7.1	7.2	0.0	-13.3	0.0	00.4	6.7
	修正值		33.1	15.0	-2.8	19.9	6.3	-3.6	20.2	17.4	11.8	2.5	-4.3	-6.2	9.7	6.3	-13.7	2.7	-23.4	-1.9
	傾 向 値		29.3		29.3		19.5		16.0		13.5		10.5		10.7		5.5			
									İ						İ					
	販売価 格		30.8	8.3	0.0	30.8	6.7	-7.7	28.6	6.6		21.4	28.6	7.2	28.6	28.6	26.7	28.6		20.0
価	〃 修正値		22.5	3.5	6.0	21.2	4.4	-2.9	21.3	6.8	19.6	16.5	32.2	1.4	28.9	33.7	25.1	29.4	-3.8	16.5
格	<b>// 傾向値</b>		20.5		19.6		14.6		15.0		16.3		19.6		25.9		28.4			
動	仕入価 格		30.8	16.7	15.4	30.8	26.7	7.7	28.6	20.0	21.4	21.4	14.3	14.3	35.7	28.6	33.3	28.6		20.0
向	// 修正値 // 傾点は	-	21.1	19.1	18.6	14.1	26.4	10.3	23.7	23.8	14.4	21.3	15.9	4.1	35.0	32.2	33.2	31.0	-1.8	22.2
± ·*-	// 傾向値 た 度 数 . 単		21.5	05.0	21.5	0.0	21.0	7.7	23.9	10.0	24.2	7.4	22.9	0.0	23.9	140	25.6	01.4		0.0
	在庫数 量 〃 修正値		-7.7 <b>-5.2</b>	-25.0 <b>-25.7</b>	-7.7 <b>-7.0</b>	0.0 <b>1.9</b>	-6.6 <b>-10.1</b>	-7.7 <b>-8.1</b>	7.1 <b>8.1</b>	-13.3 <b>-16.2</b>	0.0 <b>4.4</b>	7.1 <b>7.5</b>	-14.3 <b>-9.6</b>	0.0 <b>2.8</b>	-14.3 <b>-14.9</b>	-14.3 <b>-9.6</b>	-3.3	-21.4 -19.9	11.6	0.0 <b>-3.5</b>
庫金	<u>"修正値</u> 資金繰り		<b>-5.2</b>	<b>-23.</b> 7	<b>-7.0</b> -7.7	7.7		<b>-8.1</b> 0.0	<b>8.1</b> 7.2	<b>-10.2</b> 6.7	<b>4.4</b> 7.2	7.2		<b>2.8</b> -7.2	7.1	<b>-9.0</b> 7.2	-3.3 0.0	14.3	11.0	-3.5 0.0
・#	具 並 様 り 〃 修正値		3.6	4.6	-7.7 -9.5	12.3	-3.0	-3.4	12.3	-2.3	6.2	9.7	-1.4	-7.2 -3.8	0.3	4.4	2.8	7.4	2.5	-0.4
=	売 上 額		38.4	4.0	0.0		-3.0 13.4	~0.4	7.2	4.0	7.2	J./	-7.1	~3.0	7.2	4.4	-13.3	1.4	4.0	~0.4
年期	収 益		30.8		-7.7		6.7		14.3		0.0		-14.3		7.2		-6.6			
北			00.0		1.1		0.1		וידו		0.0		17.0		1.2		0.0			
	残業 時間		15.4	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	6.7	0.0		-6.7
用			-30.8	-16.7	-23.1	-25.0	-20.0	-16.7	-7.1	-20.0	-21.4	-7.1	-14.3	-21.4	-28.6	-21.4	-13.3	-23.1		-13.3
	借入をした/借入の予定あり	J (%)	30.8	16.7	30.8	30.8	46.7	15.4	46.2	20.0	28.6	23.1	42.9	28.6	30.8	42.9	50.0	25.0		42.9
	借入しない/借入の予定なし		69.2	83.3	69.2	69.2		84.6	53.8	80.0		76.9		71.4	69.2	57.1	50.0	75.0		57.1
	借入 難易度		-8.4		-15.4		-7.1		-16.7		-15.4		-14.3		8.4		-6.7			
++40	回答事業所数			13		13		15		14		14		14		14		15		

不動産業

### 中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成30年10~12月期

地域名:文京区 中分類:業種合計

		調査期	29	年	29	年	29	年	29	年	30	年	30	年	30	年	30	)年	対	31年
Page   Page	項		1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	·12月期	前期比	1月~3月期
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5																				
大字至色の音の音と 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 14.3 13.3 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5		売上の停滞・減小	23.1		46.2		33.3		28.6		21.4		35.7		28.6		26.7			
大きたとの時や命化 23.1 44.2 33.3 21.4 14.3 20.0 3.3 20.5 35.7 35.7 35.0 35.7 35.7 35.0 35.7 35.7 35.0 35.0 35.7 35.0 35.0 35.0 35.0 35.0 35.0 35.0 35.0																				
田田和の寿命後代 482 308 333 357 357 500 537 531 520 1 2 2 2 2 2 2 2 3 2 8 6 2 2 1 4 2 2 1 4 2 5 1 2 8 8 2 2 1 4 2 1 4 2 5 1 2 8 8 2 2 1 4 2 1 4 2 5 1 2 8 8 2 2 1 4																				
##6000 15.4 27 27 24.7 28.6 35.7 22.6 22.6 22.4 22.4 28.6 22.0 28.6 22.4 22.4 28.6 22.0 3.6 22.4 22.4 22.4 28.6 22.0 3.6 22.4 22.4 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 40.0 3.6 22.4 22.4 22.4 3.6 22.																				
展験の理解 154 277 677 7.1 1443 214 4428 40.0	1 1																	-		
전 변설환(0) 전 17 27 27 7.1 6.7 전 1	1 1																			
변 변환 변환 전 6.7 7.1 7.1 7.1 7.1 6.7	1 1						0.7		1.1				21.4		42.9		1			
接触性の多と 6.7 7.1 7.1 7.1 6.7 1			1.1		1.1						1.1				71			-		
度 通 点 (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N)	叔		_		_				71		71		7.1							
변경		11、宝田収の志化	_		_		0.7		7.1		1.1		1.1		7.1		0.7			
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日																				
日本																				
展表による																				
(i)																				
(5)																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
問題なし 154 154 154 133 214 143 143 143 67																				
腰路をはげる 30.8 38.5 60.0 50.0 42.9 42.9 50.0 53.3 経費を確認する 7.7 30.8 13.3 14.3 14.3 14.3 7.1 20.0 宣伝・広告を強化する 30.8 23.1 20.0 28.6 21.4 21.4 14.3 26.7 無機力を強化する 30.8 38.5 46.7 42.9 21.4 50.0 42.9 46.7 無機力を強化する 30.8 38.5 33.3 35.7 21.4 35.7 28.6 20.0 理機力を登出する					-				-		-		-		-		-			
経費を削減する 7.7 30.8 13.3 14.3 14.3 14.3 7.1 20.0 1 14.3 26.7 1 14.3																				
<ul> <li>宣伝・広告を強化する 30.8 23.1 20.0 28.6 21.4 21.4 14.3 26.7 (精和がを強化する 38.5 38.5 46.7 42.9 21.4 50.0 42.9 46.7 (新しい事業を始める - 7.7 6.7 14.3 - 7.1</li></ul>																				
情報かを強化する 38.5 38.5 46.7 42.9 21.4 50.0 42.9 46.7 3 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 14.3 1.4 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5																				
新しい事業を始める - 7.7 6.7 14.3 - 7.1																				
理機能を見つける 30.8 38.5 33.3 35.7 21.4 35.7 28.6 20.0			38.5								21.4				42.9		46.7			
重点 機械化を推進する			-								-				-		-			
点			30.8		38.5		33.3		35.7				35.7		28.6		20.0			
経 営 施 教育訓練を強化する 7.7 7.7 6.7 14.3 7.1 14.3 21.4 13.3	占		-		-		-		-				-		-		-			
営施 教育訓練を発化する 7.7 7.7 6.7 14.3 7.1 14.3 21.4 13.3 労働条件を改善する	経		30.8		23.1		20.0		-		7.1		7.1		14.3		13.3			
施 策 (%) 新農件を改善する	普	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
策 (%) 対象件を必要する	梅		7.7		7.7		6.7		14.3				14.3		21.4					
不動産の有効法用を図る   15.4   15.4   13.3   -	策		-		-		-		-		7.1		-		-					
その他	(%)	不動産の有効活用を図る	15.4		15.4		13.3		-		7.1		14.3		14.3		20.0			
特はは 7.7 7.7 6.7 14.3 7.1 7.1 14.3 6.7																				
特はは 7.7 7.7 6.7 14.3 7.1 7.1 14.3 6.7																				
特はは 7.7 7.7 6.7 14.3 7.1 7.1 14.3 6.7																				
		その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
有効回答事業所数 13 13 15 14 14 14 14 15		特はし	7.7		1.7		6.7		14.3		7.1		7.1		14.3		6.7			
有効回答事業所数 13 13 15 14 14 14 14 14 15 15																				
	有効回	9答事業所数		13		13		15		14		14	]	14		14		15		

# 特別調査「2019年の経営見通し」

#### 本調査結果の特徴

- ①2019年の景気見通しについては、「普通」が 46.1%で 1 位、「やや悪い」が 25.1%で 2 位、「やや良い」が 17.4%で 3 位となっている。
- ②2019年の自社の業況見通しについては、「普通」が47.3%で1位、「やや悪い」が24.6%で2位、「やや良い」が15.0%で3位となっている。
- **③2019年の売上額伸び率見通し**については、「変わらない」が 49.1%で 1 位、「10%未満の増加」が 18.6%で 2 位、「10%未満の減少」が 18.0%で 3 位となっている。
- **④自社の業況が上向く転換点見通し**については、「業況改善の見通しは立たない」が 37.7%で 1 位、「1年後」が 16.8%で 2 位、「すでに上向いている」が 15.0%で 3 位となっている。
- **⑤貴社が最も影響を受けた自然災害や異常気象**については、「特にない」が 56.0%で 1 位、「台風・豪雨」が 25.9%で 2 位、「猛暑」が 12.7%で 3 位となっている。また、受けた影響については、「影響は受けなかった」が 51.2%で 1 位、「売上・受注の減少」が 21.7%で 2 位、「仕入・調達・納期の遅れ」が 13.9%で 3 位となっている。

#### (特別調査データ)

【問1】貴社では、2019年の日本の景気をどのように見通していますか。

単位:%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス 業	建設業	不動産業
1. 非常に良い	-	1	_	1	-	_	_
2.良い	1. 8	1. 5	_	3. 4	-	10.0	_
3. やや良い	17. 4	9. 1	40.0	10. 3	21. 4	30.0	21. 4
4.普通	46. 1	47. 0	40.0	34. 5	46. 4	40.0	78. 6
5. やや悪い	25. 1	25. 8	20.0	41. 4	25. 0	20. 0	_
6.悪い	9. 6	16. 7	-	10. 3	7. 1	-	_
7. 非常に悪い	_	_	_	-	-	_	_

#### 【問2】貴社では、2019年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。

単位:%

							中位: %
項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 非常に良い	_	_	_	_	_	-	_
2.良い	4. 2	4. 5	_	3. 4	7. 1	10.0	_
3. やや良い	15. 0	7. 6	25. 0	13. 8	21.4	30. 0	14. 3
4. 普通	47. 3	42. 4	55.0	44. 8	42. 9	50. 0	71.4
5. やや悪い	24. 6	30. 3	20.0	24. 1	25. 0	10.0	14. 3
6.悪い	9. 0	15. 2	_	13. 8	3.6	-	_
7. 非常に悪い	_	-	_	-	_	_	-

【問3】 2019年において貴社の売上額の伸び率は、2018年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。

単位:%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1.30%以上の増加	_	-	_	-	_	_	_
2.20~29%の増加	1. 2	_	_	3. 4	3. 6	_	_
3.10~19%の増加	6. 6	6. 1	5. 0	3. 4	7. 1	30. 0	-
4.10%未満の増加	18. 6	10.6	30.0	13. 8	28. 6	10.0	35. 7
5.変わらない	49. 1	53.0	50.0	51. 7	39.3	50. 0	42. 9
6.10%未満の減少	18. 0	21. 2	10.0	24. 1	17. 9	_	14. 3
7.10~19%の減少	5. 4	7. 6	5. 0	3. 4	3. 6	_	7. 1
8.20~29%の減少	1. 2	1.5	-	1	-	10.0	_
9.30%以上の減少	_	_	_	_	_	_	_

#### 【問4】貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。

単位:%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. すでに上向いている	15.0	10. 6	30.0	10.3	21. 4	30.0	_
2.6か月以内	7.8	7. 6	15. 0	6. 9	7. 1	_	7. 1
3.1年後	16.8	19. 7	10.0	10.3	10. 7	20.0	35. 7
4.2年後	11.4	10. 6	10.0	10.3	7. 1	20.0	21. 4
5.3年後	5. 4	6. 1	15. 0	1	3. 6	10.0	_
6.3年超	6.0	3. 0	_	3. 4	21. 4	_	7. 1
7. 業況改善の見通しは立たない	37.7	42. 4	20. 0	58.6	28. 6	20.0	28. 6

【問5】2018年は、地震や台風などの自然災害が相次いだほか、豪雪・寒波や豪雨、猛暑といった異常気象も各地で発生しました。2018年の貴社の経営について、最も影響を受けた自然災害や異常気象を1~5の中から1つ選んでお答えください。また、受けた影響について、最も当てはまるものを6~0の中から1つ選んでお答えください。

単位:%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 地震・噴火	4. 8	1.5	10.0	3. 4	10.7	1	7. 1
2. 台風·豪雨	25. 9	23. 1	10.0	27.6	39.3	50.0	14. 3
3.豪雪·寒波	0.6	-	-	3. 4	_	1	-
4. 猛暑	12. 7	9. 2	_	31.0	10.7	10.0	14. 3
5. 特にない	56.0	66. 2	80.0	34. 5	39.3	40.0	64. 3
6. 売上・受注の減少	21.7	16. 9	10.0	31.0	32. 1	20.0	21.4
7. 仕入・調達・納期の遅れ	13. 9	10.8	10.0	17. 2	17. 9	40.0	-
8. 店舗設備や工場等の損壊	6. 0	4. 6	5. 0	6. 9	7. 1	-	14. 3
9. 影響は受けなかった	51.2	63. 1	60.0	34. 5	42. 9	20.0	57. 1
0. 復旧需要など、むしろ好影響があった	4. 8	4. 6	_	6. 9	-	20.0	7. 1

### 調査の概要

- 1、調査時期 平成30年12月中旬
- 2、調査方法 面接聴取調査
- 3、調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	70	70
卸売業	21	20
小売業	29	29
サービス業	29	28
建設業	10	10
不動産業	15	15
合計	174	172

#### 4、未集計事業所数

	倒産•廃業	事業転換	移 転	不在が続 く	調査拒否	取引解消	休 業	その他	合 計
	1	0	0	0	0	1	0	0	2
製造業									0
卸売業						1			1
小売業									0
サービス業	1								1
建設業	_								0
不動産業									0